

# **N FACTBOOK**

新居浜市シティブランド戦略資料

# 目次

N FACT BOOKの要約	76	(参考資料)産業都市	115
I 新居浜の現状	80	(1)防府市	116
1. 新居浜市基本情報	81	(2)磐田市	122
(1)新居浜市の概要	81	(3)延岡市	128
(2)生活環境	83	(4)日上市	133
①住	83	(5)苫小牧市	138
②働	84	(参考)新居浜市	143
③産業	85	主婦ワークショップ実施記録	148
④収入/貯蓄	86	勤労男性ワークショップ実施記録	156
⑤交通	87	高校生ワークショップ実施記録	166
⑥教育	89	西高教論ヒアリング記録	176
2. 情報環境	90		
(1)新居浜市の情報資源(市の施策、イベント、施設等)	90		
①観光	90		
②文化イベント	92		
(2)新居浜市の情報発信状況	93		
3. 市民意識	95		
(1)市民から見た新居浜	95		
(2)市外から見た新居浜	96		
4. 今後5年間の主要な環境変化/上位計画	97		
(1)ブランド戦略を考える上で前提となる上位計画について	97		
(2) 今後5年間程度で具体化する重点的な施策/事業について	98		
(3) 行政の施策以外で今後5年間程度で実現する事象について	98		
(4) 産業振興に関連する施策等について	99		
II 人口動向	100		
1. 総人口	101		
(1) 視点1 人口ピラミッド	102		
(2) 視点2 年齢階層推移	103		
(3) 視点3 転出入	107		
2. 3つの視点から見えること	108		
3. 人口動態と市民アンケートの統合分析	111		
(1) 居住歴パターンはほぼ1/3ずつ	111		
(2) 転出入と合わせて見てみる	112		

# N FACTBOOKの要約

N FACTBOOKは新居浜市シティブランド戦略を考えるための基礎情報収を集約したものです  
可能な限り幅広く俯瞰的にまちをとらえると同時に生活者視点の情報収集も行いました

## 面積/自然環境など

新居浜市は、四国の瀬戸内海側のほぼ中央に位置する人口約12万人の都市です。

元禄4年（1691年）の別子銅山開坑によって繁栄し、沿岸地帯は工場群が帯状に形成され四国屈指の臨海工業都市となっています。

平成15年4月1日、別子銅山という文化歴史的背景を共有した別子山村と合併しました。

現在は、平成22年度に策定した第五次新居浜市長期総合計画（H23～H32）において、「ーあかがねのまち、笑顔輝くー産業・環境共生都市」を目指す都市像とし、魅力あるまちづくりを目指しています。

平成27年10月1日 国勢調査

- 人口 119,903人
- 世帯数 50,653世帯
- 面積 234.3平方キロメートル  
(可住地面積63.11km<sup>2</sup>)

**別子銅山から下りた山側（上部）と海側工場地帯周辺（川西、川東）その間を東西の丘陵が迫るとい自然環境がまちの発展に影響を与えている**

## 観光

### 観光資源は開花させづらい

産業遺産は市内各所に点在し、その間の公共交通機関が整備されておらず、観光資源としてのポテンシャルは開花していない

東予東部圏域の観光客は合計数で松山圏域の1/3、今治圏域の3/5にことまり、両地域が大幅に伸びているのに対し停滞している  
また、両地域が県外観光客が半分を占めるのに対し、県内観光客が中心を占める

## 生活

### 住

宅地価格は安定、新居浜はバブル期の高騰が少なかった  
供給量は松山以外では圧倒的に豊富

### クルマ社会

公共交通は整備が十分ではなく、クルマがないと動きにくいまち  
子ども/お年寄りの足がない

### 消滅した繁華街

大型ショッピングセンターへの一極集中

### 働

製造業・建設業が中核を担う構造  
医療福祉など生活サービス領域が拡大  
女性の求人就職が男性を上回る

### 高校卒業後の進路

高校卒業1,000人のうち700人弱が進学

女子は8割が進学

就職は300人強

就職者の9割は県内、6割は製造業

## 産業

### 総生産

市内総生産でみると製造業は、総生産の1/3を占めるにすぎない  
製造業を中心にその周辺産業で構成される  
これは就業者数と同様の傾向

### 住友系企業

住友系企業が生産額のほぼ1/2を占める

## 情報発信

### 発信物

市の発信物はデザイン的にも配慮し、  
アプリ/Facebook等SNSを活用した情報発信も行っているが  
やや静的でおとなしい印象のものが多い

### 文化イベント

積極的な文化的イベントは、まちの魅力づくりに不可欠  
「新居浜市」「あかがねミュージアム」「新居浜市ミュージアム」など表示  
が統一されていない

## 今後5年間の主要な環境変化

新居浜市市制施行80周年記念事業（H29年度実施）

「つむぐ つなぐ 未来へ 人へ」

愛顔つなぐえひめ国体（H29年度実施）

### 《行政》

- ・新居浜市企業城下町版生涯活躍のまち（RCC新居浜）  
（H31年度導入予定）

### 《民間》

- ・J R新居浜駅前東横イン建設（H29年）  
14階建246室のホテル
- ・住友化学愛媛工場飼料添加物メチオニン製造設備増設  
（H30年）国内最大級の500億円を投資
- ・住友グループ日暮別邸移築（H30年）

### 《産業》

- ・ものづくりブランド創出・支援事業/製造業イメージアップ事業/技  
術シーズ展示会開催事業等の支援事業
- ・創業支援セミナーの開催/新居浜市創業支援補助金などの創業  
支援
- ・水素社会推進事業/水素社会推進協議会を開催し、エネルギー  
関連産業の創出・振興の推進

## 産業都市比較

※全国の企業城下町と呼ばれる他地域の人口動態を比較  
（防府市、磐田市、延岡市、日立市、苫小牧市）

好調な磐田/苫小牧に対し日立/延岡は厳しい状況  
基幹となる産業の好不調が人口に反映する  
新居浜の流入出でみる人口動態は、産業都市として平均的  
20代30代、特に20代の流入確保がポイントになるのはどの都市も  
同様の傾向  
20代流出は、防府を除けば同年代人口比11%前後と同水準  
20代流入が低調な延岡/日立は人口減少が著しい

新居浜は転入に対して、やや転出数が多い傾向

30代40代の転出過剰に加え、その家族と思われる0～9歳・10～  
19歳の転出が過剰、このような傾向は日立/延岡など人口減少地  
区で著しい

## 市民は新居浜をどう見ているか

### 市民の新居浜市への評価はやや低い

- ・ 好意度は加重平均値（2,1,-1,-2点）で0.95点と平均的。30代男性、転入者、居住歴10年未満で低い。
- ・ 住みやすさは0.84点、誇り／自慢度は0.42点で、全国や愛媛県と比べやや低め。継続居住意向は0.99点。30代男性、転入者、居住歴10年未満で低いのは、好意度と同様。誇り／自慢度は20～30代女性も高くない。
- ・ 魅力的でない点は「家族で楽しめる施設が少ない」「市内の交通の便が悪い」が半数近く。「若者向けの施設が少ない」は20代以下で3/4、30～50代で4割以上。
- ・ 好きな地域資源は「新居浜太鼓祭り」が2/3で他を引き離す（総合評価の高い層では8割前後）。「新居浜太鼓祭り」が20代で高いのに対して、「えび天・じゃこ天・えびちくわ」「広瀬歴史記念館」「マイントピア」「別子銅山記念館」は年配層ほど高め。

### 市民の新居浜市への評価はやや低い傾向を示す

地元出身者、Uターン層と市外からの転入者で評価の格差が大きい

## 市外から新居浜はどう見えているか

### 【地域ブランド調査2015】株式会社ブランド総合研究所

2015順位	魅力度		認知度		情報接触度		観光意欲度		居住意欲度		産品購入意欲度	
松山市	1	93	1	110	2	170	1	51	1	56	4	76
今治市	2	125	2	154	1	117	2	118	2	125	1	31
宇和島市	3	221	4	275	3	311	3	192	4	187	2	70
伊予市	4	253	3	254	4	339	4	222	3	142	3	80
八幡浜市	5	497	8	656	9	698	6	434	10	627	7	322
西予市	6	510	7	642	6	634	5	374	5	295	5	200
新居浜市	7	545	5	491	5	560	8	495	7	441	9	358
内子町	7	545	10	829	10	871	11	658	6	308	8	335
西条市	9	667	6	622	8	665	7	471	8	547	12	667
伊方町	10	723	9	782	7	650	15	870	14	923	13	899
大洲市	11	745	11	846	12	890	12	772	9	580	14	906
砥部町	12	831	14	938	11	882	14	790	13	827	10	566
東温市	13	890	12	930	15	963	9	539	11	665	6	258
愛南町	13	890	12	930	13	901	10	611	11	665	11	642
四国中央市	15	946	15	945	14	923	13	784	14	923	15	991

※全国1047都道府県市町村を対象に約29,000人に調査  
ここに示したのはランキング順位、左が愛媛県内、右が全国の値

認知度、情報接触度は県内5位にあるが、その他の項目に関しては、相対的に県内順位が落ちる傾向にある  
新居浜市は観光・産品資源の認知が低いため、認知度や情報接触度に比べ、若干順位が低い

存在感はあるが、魅力的にはなり切れない

## 主婦/高校生/働く人ヒアリングから見えてくること

### 主婦

多くが新居浜出身のUターン層

その多くが大都市の空気を吸ってきたので、少し物足りなさを感じている

#### 「未来の新居浜」

- ライブな文化芸術ニーズ 子どもに触れさせたい
- 公共交通機関の充実を求める声
- 公園／街の景観整備を求める声
- 新居浜らしさを明確化してほしい

### 市外出身勤労男性

- 地元の人との交流は少ない/県外同士
- 新居浜への愛着は低い
- 子どもと一緒に過ごす場所が少ないことが特に不満

### 高校生

● 19人中15人は卒業したら市外に出る予定

● 新居浜への愛着は極めて高く、「好きなところ」では太鼓まつり、別子銅山、自然、公園などが挙がる

● 故郷が魅力的であって欲しい

「帰ってくる時にいいまちであって欲しい」という思いが感じられた

**公共交通機関の弱さは多くの市民が指摘**

### 西高教諭

● 西高のような進学校の場合、全員が進学のために新居浜市を出るが、その後市に戻ってくる者は少数派と推測される

● 新居浜の子ども達は太鼓祭りを中心に地元が大好きだが、進学する生徒にとってそれが地元に戻ってくる動機になるとは考えにくい

## 人口

### 総人口

新居浜市の人口は、2015年国勢調査で119,903人  
平成22年(2010)から△1.5%、減少傾向だがそのマイナスは小さい  
その原因として1番にあげられるのは安定した就職環境にあると考えら  
れる

中核にある住友系企業製造業と、その周辺企業さらにその周辺の  
サービス業が安定していたことが20歳以上の流入を促進した

20代以上の転入が総人口のプラス要因となる一方、30代40代の家  
族を含むとみられる転出超過がマイナス要因となっている

このような傾向は「地方産業都市モデル」といえるもの  
ブランド戦略を構築する時に、この特性を前提とすることがポイント  
1次産業都市モデルだけでなく、地方産業都市モデルも崩壊の危機  
に直面している

### 20代人口転入の好調が新居浜人口のプラス要因

### 30代40代の家族を含むとみられる転出超過がマイナス要因となっ ている

人口推移予想（国立社会保障・人口問題研究所）

2020年	114,000人
2030年	104,000人
2040年	94,000人
2050年	85,000人
2060年	75,000人

## 市民の構成

### 【市民アンケート結果から】

### 新居浜出身者、Uターン、市外からの転入者の比率は、おおよそ 1/3ずつ

- ・ 転入者が多いのは30代男性で50%
- ・ 同居している子どもがいるのは40%弱（進学したら必ず市外へ）
- ・ 転入者の転入目的は結婚が1/3、転勤が20%弱。50代以下の  
男性に絞ると、転勤30%弱、転職、新卒での就職が各20%程度
- ・ 今後の転出予定者は全体の15%（20～30代では40%）。そ  
の内、再転入意向ありが10%、なしが1/3（転入者ではなしが  
50%）男性の30代では転入者が50%を占めるが、40代  
（25.5%）50代（12.5%）と転入者比率が低下する

### 【市民アンケート+転出入状況から】

10代後半から20代にかけて、大量の転出と転入が起きる  
20代で転入した男性は、新居浜への愛着が高まらないまま30代40  
代で転出している傾向が推測される  
また、新居浜の流出入差のほぼ半数（180人）は0～9歳、10～  
19歳が占めており、そのうちの大半は親の転居に伴う子どもの転出と  
判断される

### 新居浜の人口は、転入者の動向が大きく影響を与えている

## I 新居浜市の現状

# 1. 新居浜市基本情報

## (1) 新居浜市の概要

新居浜市は、四国の瀬戸内海側のほぼ中央に位置する人口約12万人の都市です。  
 元禄4年（1691年）の別子銅山開坑によって繁栄し、沿岸地帯は工場群が帯状に形成され四国屈指の臨海工業都市となっています。  
 平成15年4月1日、別子銅山という文化歴史的背景を共有した別子山村と合併しました。  
 現在は、「－あかがねのまち、笑顔輝く－産業・環境共生都市」を目指す都市像とし、魅力あるまちづくりを目指しています。

平成27年10月1日 国勢調査

人口 119,903人  
 世帯数 50,653世帯

面積 234.3平方キロメートル（可住地面積63.11km<sup>2</sup>）

- ・可住地面積が63.11km<sup>2</sup>、26.9%総面積比と狭いこともあり、可住地人口密度は1964.06人/km<sup>2</sup>と松山市（2145.93人/km<sup>2</sup>）に次いで県内第2位となっている。
- ・本市の山林面積は、17,160ヘクタール＝171.6平方キロメートル：73.2%総面積比  
 （平成27年4月1日現在の森林面積）
- ・新居浜市の農地面積は1444万9812.5平方メートル（14.4平方キロメートル、6.1%総面積比）、そのうち遊休農地面積は72万9千892平方メートルで、農地面積に占める割合は約5.05パーセント
- ・海岸線はほぼ工場で占められている
- ・工場地域と居住圏は分離されている

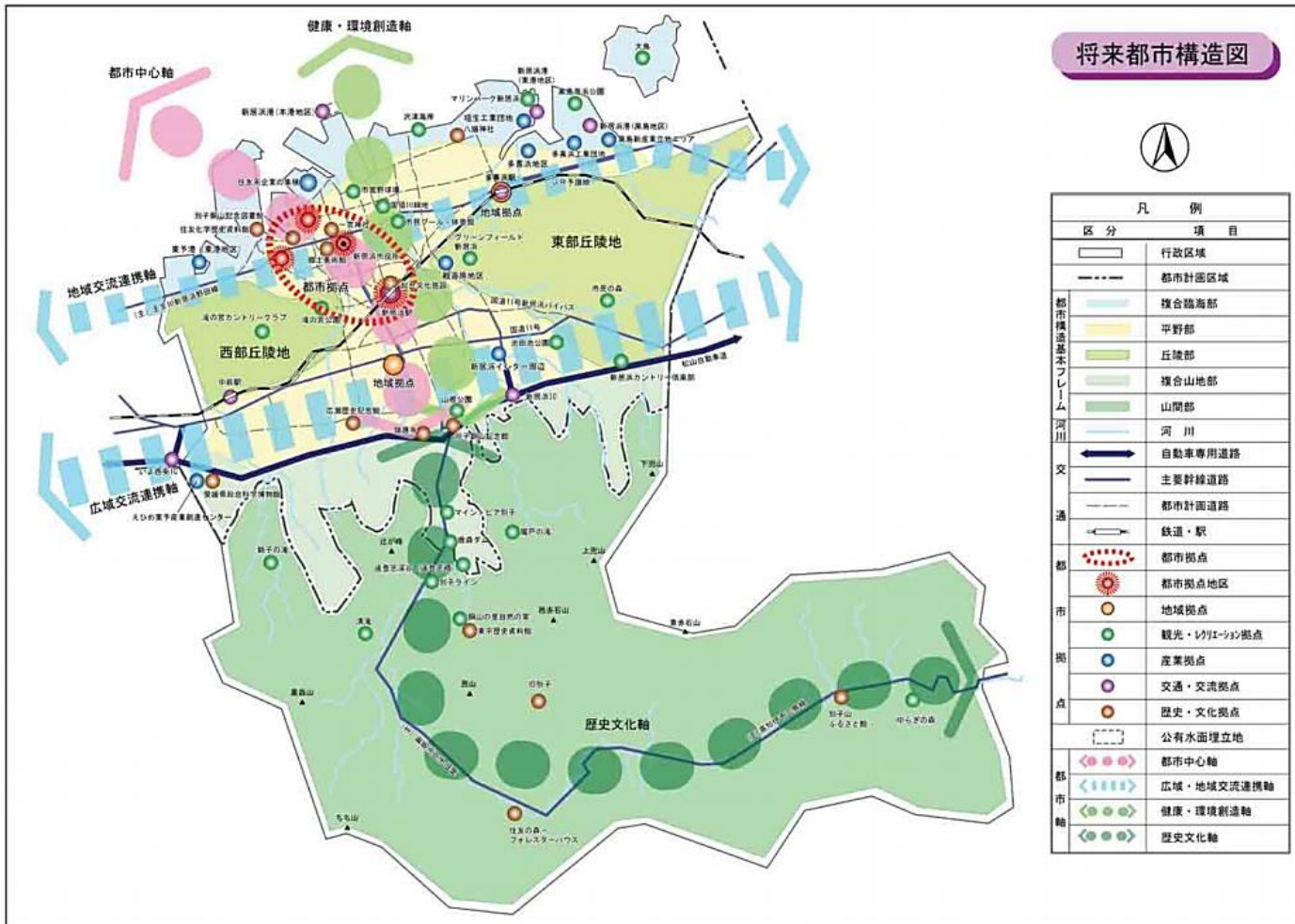
### 3 土地

年次	総面積 km <sup>2</sup>	可住地面積 km <sup>2</sup>	林野面積 km <sup>2</sup>	DID面積 km <sup>2</sup>	民有地面積 ha	宅地面積 ha	可住地面積割合 %	DID面積割合 %	宅地化率 %
平成15年	234.30	63.11	171.19	—	7,912	2,321	26.9	—	29.3
16	234.30	63.11	171.19	—	10,381	2,316	26.9	—	22.3
17	234.30	63.11	171.19	29.1	10,427	2,328	26.9	12.4	22.3
18	234.30	63.11	171.19	—	10,578	2,359	26.9	—	22.3
19	234.30	63.11	171.19	—	10,599	2,371	26.9	—	22.4
20	234.30	63.11	171.19	—	10,606	2,386	26.9	—	22.5
21	234.30	63.11	171.19	—	10,593	2,395	26.9	—	22.6
22	234.30	63.11	171.19	29.4	10,417	2,404	26.9	12.5	23.1
23	234.32	63.03	171.29	—	10,416	2,416	26.9	—	23.2
24	234.32	63.03	171.29	—	10,415	2,427	26.9	—	23.3
25	234.32	63.03	171.29	—	10,414	2,438	26.9	—	23.4

注：DID面積…人口集中地区（総務省が一定の条件により指定した地域）

資料：県統計課  
 （市町のすがた）





新居浜市都市計画マスタープラン

別子銅山から降りた山側（上部）と海側工場地帯周囲（川西、川東）その間を東西の丘陵が迫るとい自然環境がまちの発展に影響を与えている

## (2) 生活環境

### ①住

44 住宅数（平成25年10月1日現在）

総数	住 宅 数							住宅以外で人が 居住する建物数
	居住世帯あり			居住世帯なし				
	総数	同居世帯 なし	同居世帯 あり	総数	一時 現在の のみ	空き家		
58,350	48,960	48,510	460	9,390	10	9,370	—	50

資料：住宅・土地統計調査

住環境にはめぐまれている  
宅地価格は安定、新居浜はバブル期の高騰が少なかった  
民間住宅情報サービスによると供給量は松山以外では圧倒的に豊富

## ②働

7 産業（大分類）別就業者数の推移（各年10月1日現在）

産業		平成12年	産業		平成17年	産業		平成22年
総数		57,284	総数		56,024	総数		54,462
第一次産業	農業	845	第二次産業	農業	970	第三次産業	農業、林業	617
	林業	56		林業	48		(うち農業)	(51)
	漁業	218		漁業	158		漁業	115
第二次産業	鉱業	5	第二次産業	建設業	2	第三次産業	鉱業、採石業、砂利採取業	10
	建設業	7,423		建設業	6,430		建設業	5,658
	製造業	13,583		製造業	12,216		製造業	11,475
第三次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	489	第三次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	398	第三次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	413
	運輸・通信業	3,847		情報通信業	377		情報通信業	386
	卸売・小売業、飲食店	11,704		運輸業	3,087		運輸業、郵便業	3,304
	金融・保険業	1,449		卸売・小売業	9,722		卸売業、小売業	8,279
	不動産業	288		金融・保険業	1,211		金融業、保険業	1,161
	サービス業	15,959		不動産業	348		不動産業、物品賃貸業	515
	公務	1,335		飲食店、宿泊業	2,240		学務・専門・技術サービス業	1,831
	分類不能の産業	83		医療、福祉	6,879		宿泊業、飲食サービス業	2,636
				教育、学習支援業	2,263		生活関連サービス業、娯楽業	1,998
				複合サービス事業	524		教育、学習支援業	2,142
		サービス業	7,669	医療、福祉	7,343			
		公務	1,293	複合サービス事業	305			
		分類不能の産業	189	サービス業	2,837			
				公務	1,329			
				分類不能の産業	2,051			

資料：国勢調査

## 12. 労働

38 一般職業紹介

年度	新規求人数	新規求職申込件数			就職件数		
		総数	男	女	総数	男	女
平成17年度	12,772	7,157	3,092	4,065	2,805	1,263	1,542
18	13,010	6,927	2,904	4,023	2,924	1,313	1,611
19	12,819	6,730	2,840	3,890	2,764	1,170	1,594
20	11,195	7,500	3,127	4,366	2,847	1,154	1,693
21	8,505	8,462	3,891	4,534	2,972	1,267	1,698
22	9,388	7,909	3,437	4,425	2,912	1,195	1,700
23	10,389	7,260	3,207	4,035	2,767	1,226	1,533
24	10,256	7,212	3,128	4,076	2,763	1,202	1,561
25	11,129	6,820	2,876	3,937	2,865	1,179	1,685
26	10,438	6,298	2,679	3,615	2,607	1,161	1,446

注：平成16年11月より求職申込件数の計は、性別を特定しないものを含み、男女の合計は必ずしも計と一致しない。

注：学卒を除き、パートを含む。

資料：新居浜公共職業安定所

製造業建設業が中核を担う構造  
医療福祉など生活サービス領域が拡大  
女性の求人就職が男性を上回る

### ③産業

#### (2) 市内総生産額等の推移

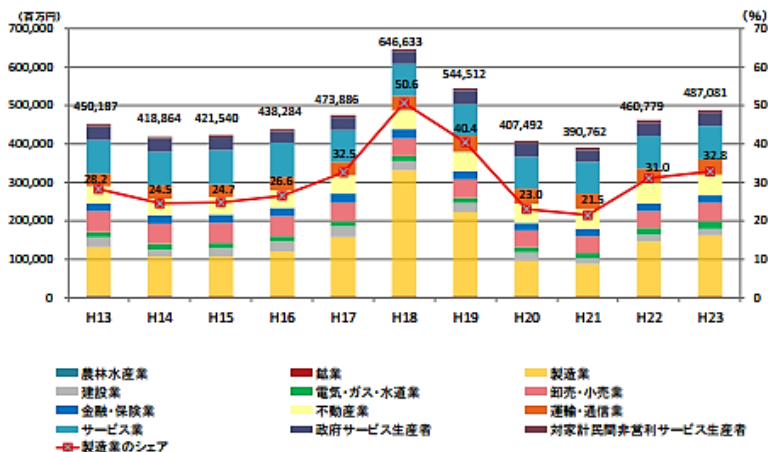
##### ① 市内総生産額の推移

新居浜市の市内総生産額（生産活動によって生み出された付加価値額をいい、産出額－中間投入額、で計算される）の推移は、下図の通りである。

平成23年度（2011年度）の市内総生産額は4,871億円で、製造業の割合が最も多く32.8%を占め、次いでサービス業、不動産業が多い。

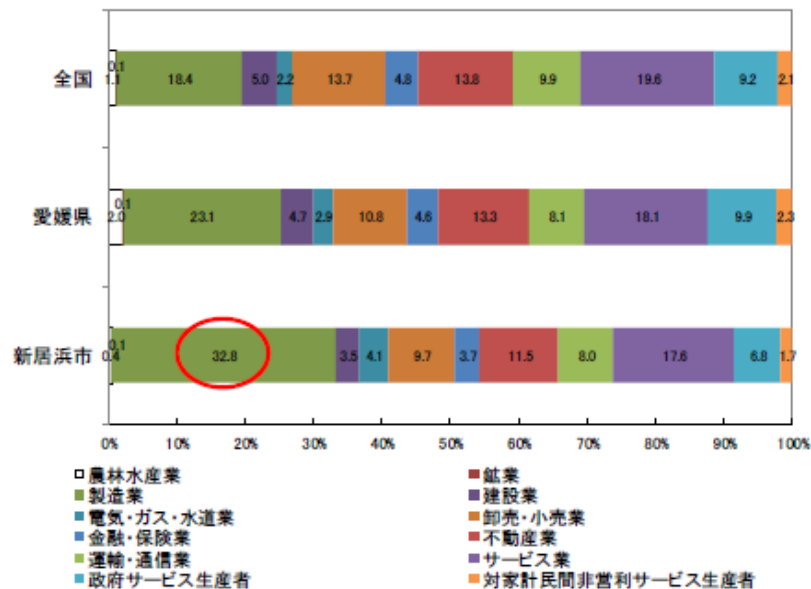
長期推移で見ると、製造業の動向の影響を強く受けており、平成18年のピークには、市内総生産額が6,466億円となるとともに、製造業の割合は50.6%を占めた。一方で、世界的な景気後退の影響を受けた平成21年度（2009年度）には、市内総生産額が3,908億円とピーク時から4割減少し、製造業の割合も21.5%まで低下した。

市内総生産の推移



(資料：愛媛県市町村民所得統計)

産業別の総生産額シェア



資料：平成23年度愛媛県市町村民所得統計、県民経済計算

市内総生産で、製造業は総生産の1/3を占めるにすぎない  
製造業を中心に、その周辺産業で新居浜の産業は構成される  
これは就業者数と同様の傾向

## ④収入/貯蓄

42 県内各市の総生産・市町民所得（平成24年度）

区 分	市 町 内 総 生 産		市町民所得	1人当たり市町民所得	
	実 数 (百万円)	経 済 成 長 率 (%)	実 数 (百万円)	実 数 (千円)	水 準 県=100
県 計	4,716,063	△ 6.5	3,495,137	2,470	100.0
市 計	4,362,067	△ 6.4	3,205,428	2,410	97.6
郡 計	353,997	△ 8.5	289,710	2,098	84.9
松 山 市	1,634,214	1.1	1,234,245	2,387	96.6
今 治 市	658,184	△ 24.1	476,754	2,915	118.0
宇 和 島 市	238,323	△ 2.7	163,982	2,006	81.2
八 幡 浜 市	117,326	7.5	80,367	2,162	87.5
新 居 浜 市	434,613	△ 11.0	330,351	2,736	110.8
西 条 市	405,129	△ 9.8	319,867	2,876	116.4
大 洲 市	140,095	1.4	94,387	2,052	83.1
伊 予 市	117,242	△ 4.3	85,695	2,284	92.5
四 国 中 央 市	386,110	△ 3.2	263,969	2,963	120.0
西 予 市	106,379	△ 1.8	78,733	1,923	77.9
東 温 市	124,452	5.8	77,078	2,208	89.4

資料：県統計課「市町民所得統計」

37 市内金融機関預貯金と貸出状況（各年12月31日現在）

（単位：万円）

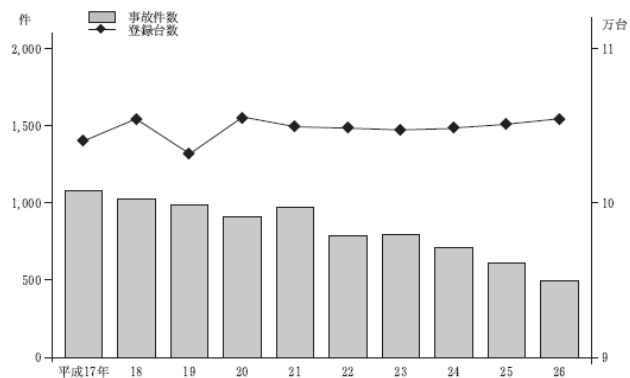
年 度	普 通 銀 行		そ の 他 金 融 機 関	
	預 金	貸 出	預 貯 金	貸 出
平 成 17 年 度	46,032,592	32,218,737	12,208,545	5,311,159
18	47,176,355	34,372,538	12,447,287	5,336,367
19	48,875,224	38,285,687	13,055,898	5,546,896
20	49,574,421	38,208,492	13,868,634	6,060,390
21	50,844,439	38,985,834	14,287,774	6,213,803
22	50,743,071	40,136,043	14,907,269	6,383,645
23	51,829,077	40,503,158	15,117,735	6,360,535
24	52,815,390	39,717,120	14,451,795	6,419,043
25	53,818,342	39,868,349	14,906,974	6,338,311
26	56,027,114	39,821,344	20,506,359	8,052,735

資料：新居浜金融協会・東予信用金庫・四国労働金庫・新居浜市農協・愛媛信用金庫

所得水準は県内でも高水準  
近年預貯金金額は増大傾向

# ⑤交通

自動車等保有台数と交通事故発生件数の推移



105 自動車登録台数 (各年3月末現在)

(単位: 台)

種別	平成22年	23年	24年	25年	26年
普通貨物(大型自動車)	2,270	2,212	2,156	2,080	2,088
小型四輪貨物(普通自動車)	4,181	4,035	3,976	3,900	3,864
乗合自動車(旅客自動車)	125	132	125	120	121
普通自動車(大型自動車)	13,911	14,127	14,437	14,717	15,035
小型乗用車(普通自動車)	23,228	22,650	22,354	21,852	21,160
特殊用途車	1,566	1,541	1,536	1,505	1,500
被けん引貨物	484	518	515	492	487
小計	45,765	45,215	45,099	44,666	44,265
第1種原付自転車(50cc以下)	13,040	12,689	12,391	12,146	11,942
第2種原付自転車(125cc以下)	3,496	3,447	3,428	3,348	3,286
軽二輪車(250cc以下)	1,641	1,630	1,639	1,650	1,651
小型二輪車(250cc超)	1,390	1,403	1,384	1,396	1,424
三輪軽自動車	2	2	2	2	1
軽四輪貨物自動車	12,307	12,021	12,020	11,922	11,749
軽四輪乗用車	27,073	28,161	28,746	29,818	30,949
小型特殊自動車	174	208	203	208	189
農耕用					
小計	59,123	59,561	59,813	60,490	61,211
合計	104,888	104,776	104,912	105,156	105,476

注: 第1種・第2種原付自転車、小型特殊自動車、農耕用は各年12月末現在

資料: 交通白書

4輪車の登録は7万台弱、1.7人に1台  
クルマ社会



## 路線バス

## 主な時刻表

新居浜駅～イオンモール新居浜シャトルバス

大人(小学生以上) 210円  
小人(小学生以下) 110円

新居浜駅前  
イオンモール新居浜への直行便です。

日・祝のみ運行  
イオン発 9:40～30分おき(最終18:10)  
イオン発 11:55～30分おき(最終19:25)

※この時刻表は主なバス停の時刻表ですので、記載されていないバス停があります。  
※赤字は日曜日、祝祭日運行しません。

① 新居浜～川之江線 (新居浜～土師～三島～港通り～川之江線) (2014.11.1現在)

住友病院前	6:24	7:00	7:30	8:10	9:05	9:35	10:05	10:35	11:35	12:35	13:35	14:05	14:45	15:45	16:35	17:25	18:25
イオンモール新居浜	6:27	7:03	7:34	8:14	9:09	9:39	10:09	10:39	11:39	12:39	13:39	14:09	14:49	15:49	16:39	17:29	18:29
元	6:35	7:11	7:42	8:22	9:17	9:47	10:17	10:47	11:47	12:47	13:47	14:17	14:57	15:57	16:47	17:37	18:37
市役所前	6:39	7:15	7:46	8:26	9:21	9:51	10:21	10:51	11:51	12:51	13:51	14:21	15:01	16:01	16:51	17:41	18:41
新居浜駅	6:43	7:19	7:50	8:30	9:25	9:55	10:25	10:55	11:55	12:55	13:55	14:25	15:05	16:05	16:55	17:45	18:45
東	6:48	7:24	7:55	8:35	9:30	10:00	10:30	11:00	12:00	13:00	14:00	14:30	15:10	16:10	17:00	17:50	18:50
長	6:49	7:25	7:56	8:36	9:31	10:01	10:31	11:01	12:01	13:01	14:01	14:31	15:11	16:11	17:01	17:51	18:51
検	6:54	7:30	8:01	8:41	9:36	10:06	10:36	11:06	12:06	13:06	14:06	14:36	15:16	16:16	17:06	17:56	18:56
下池	6:55	7:31	8:02	8:42	9:37	10:07	10:37	11:07	12:07	13:07	14:07	14:37	15:17	16:17	17:07	17:57	18:57
関ノ戸	7:00	7:36	8:07	8:47	9:42	10:12	10:42	11:12	12:12	13:12	14:12	14:42	15:22	16:22	17:12	18:02	19:02
川之江営業所	7:49	8:57	9:02	10:08	11:03	11:07	12:03	12:07	13:08	14:33	15:08	16:33	16:18	17:37	18:02	18:52	19:51
川之江営業所	6:10	7:00	7:30	7:40	8:30	8:50	9:40	10:10	11:00	11:40	12:40	13:40	14:10	15:20	16:10	17:10	17:50
関ノ戸	6:57	7:49	8:20	9:01	9:25	10:11	10:35	11:31	11:55	13:01	14:01	14:36	15:31	16:16	17:25	18:00	18:40
下池	7:02	7:54	8:25	9:06	9:30	10:16	10:40	11:36	12:00	13:06	14:06	14:41	15:36	16:21	17:30	18:05	18:45
検	7:03	7:55	8:26	9:07	9:31	10:17	10:41	11:37	12:01	13:07	14:07	14:42	15:37	16:22	17:31	18:06	18:46
長	7:08	8:00	8:31	9:12	9:36	10:22	10:46	11:42	12:06	13:12	14:12	14:47	15:42	16:27	17:36	18:11	18:51
東	7:09	8:01	8:32	9:13	9:37	10:23	10:47	11:43	12:07	13:13	14:13	14:48	15:43	16:28	17:37	18:12	18:52
新居浜駅	7:14	8:06	8:37	9:18	9:42	10:28	10:52	11:48	12:12	13:18	14:18	14:53	15:48	16:33	17:42	18:17	18:57
市役所前	7:18	8:10	8:41	9:22	9:46	10:32	10:56	11:52	12:16	13:22	14:22	14:57	15:52	16:37	17:46	18:21	19:01
元	7:22	8:14	8:45	9:26	9:50	10:36	11:00	11:56	12:20	13:26	14:26	15:01	15:56	16:41	17:50	18:25	19:05
イオンモール新居浜	7:30	8:22	8:53	9:34	9:58	10:44	11:08	12:04	12:28	13:34	14:34	15:09	16:04	16:49	17:58	18:33	19:13
住友病院前	7:33	8:26	8:57	9:38	10:02	10:48	11:12	12:08	12:32	13:38	14:38	15:13	16:08	16:53	18:02	18:37	19:17

② 新居浜～今治線 (今治～小松～西条～新居浜駅線) (2014.11.1現在)

今治営業所	6:20	7:03	8:03	9:08	10:08	11:08	12:08	13:08	14:08	15:08	16:08	17:08	18:08
住友病院前	7:05	8:06	8:38	9:38	10:43	11:43	12:43	13:43	14:43	15:43	16:43	17:43	18:43
リーフホテル前	7:07	8:09	8:41	9:41	10:46	11:46	12:46	13:46	14:46	15:46	16:46	17:46	18:46
イオンモール新居浜	7:08	8:10	8:42	9:42	10:47	11:47	12:47	13:47	14:47	15:47	16:47	17:47	18:52
十全病院南口	7:10	8:12	8:44	9:44	10:49	11:49	12:49	13:49	14:49	15:49	16:49	17:49	18:54
西高入口	7:12	8:14	8:46	9:46	10:51	11:51	12:51	13:51	14:51	15:51	16:51	17:51	18:56
市役所前	7:20	8:22	8:48	9:48	10:53	11:53	12:53	13:53	14:53	15:53	16:53	17:53	18:58
新居浜駅	7:24	8:26	8:52	9:52	10:57	11:57	12:57	13:57	14:57	15:57	16:57	17:57	19:02
新居浜駅	6:45	7:35	8:05	9:05	10:05	11:05	12:05	13:05	14:05	15:05	16:05	17:05	18:05
市役所前	6:49	7:39	8:09	9:09	10:09	11:09	12:09	13:09	14:09	15:09	16:09	17:09	18:09
西高入口	6:51	7:41	8:11	9:11	10:11	11:11	12:11	13:11	14:11	15:11	16:11	17:11	18:11
十全病院南口	6:52	7:42	8:12	9:12	10:12	11:12	12:12	13:12	14:12	15:12	16:12	17:12	18:12
イオンモール新居浜	6:55	7:45	8:21	9:15	10:15	11:15	12:15	13:15	14:15	15:15	16:15	17:15	18:15
リーフホテル前	6:56	7:46	8:22	9:16	10:16	11:16	12:16	13:16	14:16	15:16	16:16	17:16	18:16
住友病院前	6:58	7:49	8:25	9:19	10:19	11:19	12:19	13:19	14:19	15:19	16:19	17:19	18:19
今治営業所	8:33	9:24	9:07	10:54	11:54	12:54	13:54	14:54	15:54	16:54	17:54	18:57	19:56

公共交通機関は整備が十分ではなく、クルマがないと動きにくいまち  
 高齢者や観光客には不便  
 高齢化の進行の中で、公共交通の整備・充実が求められている

## ⑥教育

119 高等学校の進路別卒業生数（平成27年5月1日現在）

（単位：人）

学校名	総数		大進学者		短期大学進学者		その他進学者		就職者		左記以外の者 不詳・死亡の者	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
東高校	119	180	54	61	1	33	35	62	23	15	6	9
西高校	120	157	95	134	1	3	18	18	4	—	3	2
南高校	43	72	8	7	2	9	10	27	23	28	2	1
工業高校	170	—	7	—	4	—	27	—	132	—	—	—
商業高校	46	88	2	4	—	8	6	28	31	48	7	—
計	498	497	166	206	7	53	96	135	213	91	16	12

資料：総合政策課

120 高等学校卒業生の産業（大分類）別就職者数（平成27年5月1日現在）

（単位：人）

産業別	総数		男		女	
	県内	県外	県内	県外	県内	県外
農業、林業	—	—	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—	—
建設業	8	4	7	4	1	—
製造業	155	16	119	16	36	—
電気・ガス・熱供給・水道業	5	—	5	—	—	—
情報通信業	—	—	—	—	—	—
運輸業、郵便業	25	1	20	1	5	—
卸売業、小売業	19	5	7	3	12	2
金融業、保険業	1	—	—	—	1	—
不動産業、物品賃貸業	1	—	—	—	1	—
学術研究、専門・技術サービス業	10	1	9	1	1	—
宿泊業、飲食サービス業	4	—	2	—	2	—
生活関連サービス業、娯楽業	5	1	2	—	3	1
教育、学習支援業	—	—	—	—	—	—
医療、福祉	27	—	8	—	19	—
複合サービス事業	2	—	—	—	2	—
サービス業（他に分類されないもの）	5	—	1	—	4	—
公務（他に分類されるものを除く）	2	5	1	5	1	—
上記以外のもの	2	—	2	—	—	—
計	271	33	183	30	88	3

資料：総合政策課

高校卒業1,000人のうち700人弱が進学  
 女子は8割が進学  
 就職は300人強  
 就職者の9割は県内、6割は製造業



## 2. 情報環境

### (1) 新居浜市の情報資源（市の施策、イベント、施設等）

#### ① 観光



# 観光実績

## 2. 観光地区別観光客数

(単位:千人・%)

観光地区別	年別	県外 観光客計	県外観光客発地別						県内 観光客計	合計
			近畿	中国	九州	四国3県	その他 (うち関東)			
東予東部圏域	27年(A)	964	199	275	60	313	117	107	2,248	3,212
	26年(B)	961	200	275	61	307	118	109	2,234	3,195
	(A)/(B)×100	100.3	99.5	100.0	98.4	102.0	99.2	98.2	100.6	100.5
今治圏域	27年(A)	3,190	163	1,169	388	965	505	343	1,862	5,052
	26年(B)	3,028	154	1,112	370	922	470	376	2,192	5,220
	(A)/(B)×100	105.4	105.8	105.1	104.9	104.7	107.4	91.2	84.9	96.8
松山圏域	27年(A)	5,763	1,756	1,180	302	588	1,937	1,174	5,269	11,032
	26年(B)	5,655	1,740	1,141	303	582	1,889	1,153	5,156	10,811
	(A)/(B)×100	101.9	100.9	103.4	99.7	101.0	102.5	101.8	102.2	102.0
八幡浜・大洲圏域	27年(A)	599	113	98	50	230	108	56	4,143	4,742
	26年(B)	526	95	72	49	196	114	51	3,918	4,444
	(A)/(B)×100	113.9	118.9	136.1	102.0	117.3	94.7	109.8	105.7	106.7
宇和島圏域	27年(A)	807	165	57	174	245	166	86	2,240	3,047
	26年(B)	721	145	51	154	229	142	75	2,077	2,798
	(A)/(B)×100	111.9	113.8	111.8	113.0	107.0	116.9	114.7	107.8	108.9
合計	27年(A)	11,323	2,396	2,779	974	2,341	2,833	1,766	15,762	27,085
	26年(B)	10,891	2,334	2,651	937	2,236	2,733	1,764	15,577	26,468
	(A)/(B)×100	104.0	102.7	104.8	103.9	104.7	103.7	100.1	101.2	102.3

## 5. 主要観光施設利用者数

(単位:人・%)

主要観光施設名	所在地	平成27年(A)	平成26年(B)	(A)/(B)×100	備考
<b>東予東部圏域</b>					
紙のまち資料館	四国中央市	12,221	12,176	100.4	端出場ゾーン・東平ゾーン
霧の森	四国中央市	180,396	168,682	106.9	
翠波高原	四国中央市	21,050	23,350	90.1	
やまじ風公園	四国中央市	41,002	43,244	94.8	
川之江城	四国中央市	6,460	5,208	124.0	
別子ライオン	新居浜市	115,500	141,600	81.6	
マイントピア別子	新居浜市	407,417	490,522	83.1	
広瀬歴史記念館	新居浜市	8,334	7,651	108.9	
愛媛県総合科学博物館	新居浜市	247,344	240,099	103.0	
別子銅山記念館	新居浜市	15,417	16,378	94.1	
マリンパーク新居浜	新居浜市	124,981	115,210	108.5	
アサヒビール四国工場	西条市	88,357	72,434	122.0	
石鎚登山ロープウェイ	西条市	66,810	59,328	112.6	
石鎚山ハイウェイオアシス	西条市	254,562	259,794	98.0	
石鎚成就スキー場	西条市	10,162	12,747	79.7	
本谷温泉	西条市	54,116	53,006	102.1	
休暇村瀬戸内東予	西条市	114,715	109,629	104.6	

愛媛県平成27年観光客数とその消費額

東予東部圏域の観光客は合計数で松山圏域の1/3、今治圏域の3/5にとどまり、また停滞傾向を示す。  
また、両地域が県外観光客が半分を占めるのに対し、県内観光客が中心を占める。







新居浜市フェイスブック



新居浜市市政だより「にいほま」

市の発信物はデザイン的にも配慮し、  
アプリ/Facebook等SNSを活用した情報発信も行っているが、  
やや静的でおとなしい印象のものが多い

### 3. 市民意識

#### (1) 市民から見た新居浜

※別紙市民アンケート調査報告書参照（P 38～P 71）

新居浜市シティブランド戦略  
市民アンケート調査報告書

## (2) 市外から見た新居浜

	魅力度		認知度		情報接触度		観光意欲度		居住意欲度		産品購入意欲度		食品想起率		食品以外想起率									
	全国 順位	県内 順位	全国 順位	県内 順位	全国 順位	県内 順位	全国 順位	県内 順位	全国 順位	県内 順位	全国 順位	県内 順位	全国 順位	県内 順位	全国 順位	県内 順位								
松山市	13.9	123	1	35.3	141	1	22.7	178	2	24.4	144	1	5.6	100	1	25.9	131	3	7.7	118	3	1.7	98	3
今治市	13.0	136	2	34.8	150	2	26.9	120	1	24.0	154	2	4.5	176	2	35.6	24	1	4.1	237	5	21.7	1	1
宇和島市	7.7	281	3	25.0	319	4	13.9	358	3	19.5	247	3	2.9	437	7	25.3	156	4	8.5	106	2	1.6	105	4
伊予市	6.6	330	4	25.3	313	3	12.3	412	4	18.1	291	4	4.1	211	3	27.3	107	2	9.9	90	1	0.3	498	7
西条市	5.1	418	5	17.0	545	6	10.9	469	6	12.7	596	7	4.0	223	5	17.4	794	12	2.4	376	6	0.2	611	9
八幡浜市	4.8	437	6	16.1	569	7	10.7	477	7	16.6	353	5	4.1	211	3	24.6	176	5	5.4	176	4	0.1	713	11
内子町	4.0	501	7	7.7	884	11	5.0	837	11	11.4	741	11	2.5	603	8	18.4	664	11	1.2	640	12	0.7	248	5
新居浜市	3.5	558	8	18.8	487	5	9.7	530	8	12.4	626	8	2.1	791	12	19.9	460	9	2.2	509	10	0.2	611	9
西予市	2.8	676	9	10.5	776	9	5.1	826	10	14.0	512	6	3.1	371	6	21.7	326	6	2.4	376	6	0.1	713	11
砥部町	2.8	676	9	8.5	856	10	5.7	766	9	10.8	805	13	2.3	698	10	20.6	398	7	0.3	922	15	3.3	46	2
大洲市	2.5	728	11	7.5	892	13	4.0	896	12	11.3	751	12	1.7	917	14	17.3	805	14	1.2	640	12	0.1	713	11
東温市	2.0	828	12	7.6	888	12	3.5	934	14	12.2	654	9	2.5	603	8	20.3	431	8	1.4	575	11	0.0	822	14
伊方町	1.9	855	13	13.7	640	8	12.3	412	4	10.4	855	14	1.8	898	13	17.4	794	12	1.9	461	8	0.3	498	7
四国中央市	1.3	962	14	7.3	902	14	3.9	902	13	9.2	955	15	1.7	917	14	17.1	828	15	1.9	461	8	0.6	294	6
愛南町	1.1	983	15	5.2	976	15	2.5	988	15	11.6	714	10	2.2	743	11	19.4	523	10	0.5	860	14	0.0	822	14

全国順位は日本の1,000市町村の中での順位  
 県内順位は愛媛県の15市町の中での順位  
 ※魅力度で並び替え

地域ブランド調査2016(平成28年6-7月) | 株式会社ブランド総合研究所

認知度、情報接触度は県内5位前後にあるが、  
 その他の項目に関しては、相対的に県内順位が落ちる傾向にある  
 新居浜市は観光・産品資源の認知が低いため、認知度や情報接触  
 度に比べ、若干その他の順位が低い  
 存在感はあるが、魅力的にはなりきれていない状態といえる

## 4. 今後5年間の主要な環境変化/上位計画

### (1) ブランド戦略を考える上で前提となる上位計画について

#### ・第五次新居浜市長期総合計画（H23年度～H32年度）

市の最上位計画として、10年間のまちづくりの基本的な考え方を示すもの。平成28年度に中間見直しを実施。

将来都市像（目指す姿）：あかがねのまち、笑顔輝く 産業・環境共生都市

まちづくりの理念：①市民が安全・安心を実感できるまちづくり

②市民、団体、事業者と行政が一体となったまちづくり

③市民が郷土に誇りと愛着を持てるまちづくり

④子どもたちの未来に責任が持てるまちづくり

まちづくりの目標：1 快適交流—一人が集い、快適で利便性の高い都市の実現

2 環境調和—地域にやさしい、地球にやさしい暮らしの実現

3 経済活力—持続的発展が可能な、活力ある産業活動の実現

4 健康福祉—誰もが健康で、生きがいと安心感のある暮らしの実現

5 教育文化—市民の力が育まれ、次世代へ継承される社会の実現

6 自立協働—多様な地域主体が自立・連携する協働型社会の実現

#### ・新居浜市人口ビジョン、新居浜市総合戦略（H27年度～H31年度）

人口ビジョンにおいて、合計特殊出生率2.3（H72年）、社会増減の均衡（H42年）により、平成72年の目標人口を9万人に設定。

総合戦略は、「住みたい、住み続けたい あかがねのまち」を目指し、人口減少の抑制と地方創生に取り組むため、4つの基本目標と具体的な施策を定めている。

基本目標：1 新たな雇用を創り出し、地元産業を振興します

2 居住地・観光地としての魅力を高め、定住人口・交流人口を拡大します

3 浜っ子を増やすため、結婚・出産・子育て支援を充実するとともに、健康長寿社会を実現します

4 市域を超えた連携を進め、地域特性を踏まえた時代に合ったまちづくり を推進します

重点施策：ものづくり産業の振興と住友各社との連携強化

全国初の企業城下町版CCRCの導入

別子銅山近代化産業遺産を活用した観光の振興

子育て支援の充実と健康寿命の延伸



## (2) 今後5年間程度で具体化する重点的な施策/事業について

- ・**新居浜市企業城下町版生涯活躍のまち（RCC新居浜）（H31年度導入予定）**  
本市にゆかりのある住友グループ企業O B等のアクティブシニアを主な対象とするC C R Cを導入する。
- ・**立地適正化計画（H30年度策定）**  
住宅及び福祉・医療・商業等や居住に関する施設の立地の適正化に関する個別の施策を定め、市の目指すコンパクトなまちづくりを推進する。
- ・**公共施設再配置計画（H29年度策定）**  
市の公共施設（約180施設）の老朽化等による更新を勘案し、将来の市の規模に見合った適正で必要な施設を見極めるとともに、効率的な利用ができるよう、今後の公共施設のあり方を取りまとめる。
- ・**新居浜市総合防災拠点施設整備事業（H31年度竣工）**  
消防本部や災害対策本部、市防災安全課、非常用発電設備などを集約した免震構造の新施設を建設する。
- ・**新居浜市市制施行80周年記念事業（H29年度実施）**  
「つむぐ つなぐ 未来へ 人へ」をテーマに、職員・市民公募の中から選定した記念事業を実施する。
- ・**愛顔つなぐえひめ国体（H29年度実施）**  
新居浜市において、ウェイトリフティング、セーリング、サッカー、軟式野球を実施する。
- ・**新居浜市観光振興計画（H29年度策定）**  
近代化産業遺産等の地域資源を活かして、観光の振興を図る観光振興計画を策定する。

## (3) 行政の施策以外で今後5年間程度で実現する事象について

- ・**J R新居浜駅前東横イン建設（H29年）**  
14階建246室のホテル。
- ・**住友化学愛媛工場飼料添加物メチオニン製造設備増設（H30年）**  
国内最大級の500億円を投資。
- ・**住友グループ日暮別邸移築（H30年）**  
明治39年建築の建物を記念館として活用。

## **(4) 産業振興に関連する施策等について**

### **・ものづくりブランド創出・支援事業**

すぐれた製品や技術をブランド認定し、ものづくり産業の販路開拓・受注拡大を図る。

### **・製造業イメージアップ事業**

労働力確保のため、新居浜版「ゲンバ男子」等で製造現場のイメージアップを図る。

### **・中小・中堅企業経営力改善事業**

ものづくり企業の経営基盤の強化を目指したカイゼン活動を支援する。

### **・技術シーズ展示会開催事業**

中小企業が持つ技術を大都市圏の大手企業に紹介するためのシーズ展示会事業を開催。

### **・合同企業説明会開催事業**

市内企業と卒業予定の大学生等とのマッチングを行う。

### **・女性活躍環境整備推進事業補助金**

女性用トイレや更衣室を設置・整備した中小企業に対し、年間最大100万円を補助。

### **・中小企業インターンシップ支援事業補助金**

インターンシップ事業で学生が負担する交通費・宿泊費の一部を助成する中小企業に対する補助。

### **・中小ものづくり企業品質管理助成業補助金**

中小企業の製品の高い品質を維持するための取組について、経費の一部を補助。

### **・中小企業住宅環境支援補助金**

中小企業が市外からの転入者に対し支給する住宅手当について、その一部を補助。

### **・創業支援セミナーの開催**

創業支援のセミナーを開催し、創業件数を増加させることで、地域産業の活性化を図る。

### **・新居浜市創業融資金利子補助金**

創業に関して市内金融機関から融資を受けた中小企業の借入金の利子を補助。

### **・新居浜市創業支援補助金**

創業当初の諸費用を補助。（限度額一般30万円、女性50万、転入100万円）

### **・水素社会推進事業**

水素社会推進協議会を開催し、地域ものづくり企業の競争力強化、水素・燃料電池をはじめとするエネルギー関連産業の創出・振興を推進する。

## Ⅱ人口動向

# 1. 総人口

新居浜市の人口は2015年国勢調査で119,903人（確定値）  
 平成22(2010)から-1.5%、減少傾向だがそのマイナスは小さい  
 まずは、この要因の背景を探り、その背景に今後も強化すべき点や  
 改善すべき課題が見えてくると想定  
 3つの視点で人口動向を分析

## 平成27年国勢調査結果

平成27年総人口	平成22年総人口	増減数	増減率(%)
119,905人	121,735人	△1,830人	△1.5

6 年齢(5歳階級)・男女別人口の推移(各年10月1日現在)

年 齢 (5歳階級)	平成12年			17年			22年			
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
総 数	125,537	60,034	65,503	123,952	59,190	64,762	121,735	58,219	63,516	
幼年人口	18,197	9,233	8,964	17,132	8,744	8,388	16,550	8,432	8,118	
幼年人口内訳	0～4歳	5,903	2,958	2,945	5,524	2,854	2,670	5,308	2,739	2,569
	5～9	5,846	3,025	2,821	5,887	2,932	2,955	5,476	2,809	2,667
	10～14	6,448	3,250	3,198	5,721	2,958	2,763	5,766	2,884	2,882
生産年齢人口	80,105	39,651	40,454	76,329	38,033	38,296	71,730	35,985	35,745	
生産年齢人口内訳	15～19歳	6,399	3,351	3,048	5,611	2,971	2,640	5,062	2,762	2,300
	20～24	5,749	2,920	2,829	4,849	2,385	2,464	4,155	2,099	2,056
	25～29	8,569	4,342	4,227	6,944	3,592	3,352	6,052	3,073	2,979
	30～34	7,354	3,739	3,615	8,617	4,334	4,283	7,274	3,774	3,500
	35～39	7,394	3,747	3,647	7,298	3,707	3,591	8,687	4,397	4,290
	40～44	7,367	3,600	3,767	7,274	3,704	3,570	7,184	3,628	3,556
	45～49	8,753	4,247	4,506	7,157	3,500	3,657	7,139	3,648	3,491
	50～54	11,330	5,562	5,768	8,547	4,107	4,440	7,012	3,410	3,602
	55～59	9,027	4,382	4,645	11,120	5,417	5,703	8,340	4,004	4,336
60～64	8,163	3,761	4,402	8,912	4,316	4,596	10,825	5,190	5,635	
老年人口	27,205	11,135	16,070	30,160	12,218	17,942	32,643	13,271	19,372	
老年人口内訳	65～69歳	8,242	3,699	4,543	7,825	3,528	4,297	8,448	3,997	4,451
	70～74	7,229	3,179	4,050	7,675	3,346	4,329	7,286	3,194	4,092
	75～79	5,456	2,117	3,339	6,433	2,692	3,741	6,784	2,766	4,018
	80～84	3,461	1,261	2,200	4,441	1,538	2,903	5,241	2,002	3,239
	85～89	1,938	657	1,281	2,420	759	1,661	3,111	906	2,205
	90～94	722	200	522	1,061	303	758	1,358	330	1,028
	95～99	147	21	126	270	50	220	360	71	289
	100歳以上	10	1	9	35	2	33	55	5	50
年齢不詳	30	15	15	331	195	136	812	531	281	

資料：国勢調査

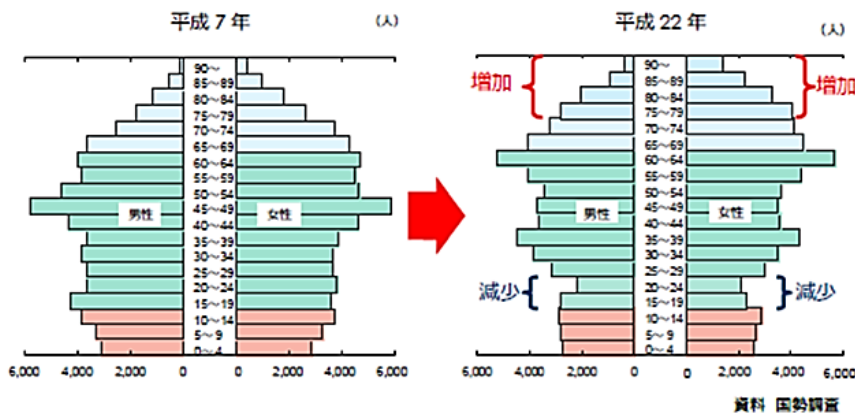
# (1) 視点1 人口ピラミッド

凹んだ15～24歳がそのまま上に移行するのであれば問題だが  
この凹みは人口大転出入期のずれによるもの  
これ自体を問題にするのは当たらないのかもしれない

右の愛媛県全体の人口ピラミッドと比較すると15～24歳の凹みは  
県全体よりも大きいものの、新居浜市は25～59歳の現役世代の  
カタマリが大きいという傾向を示している

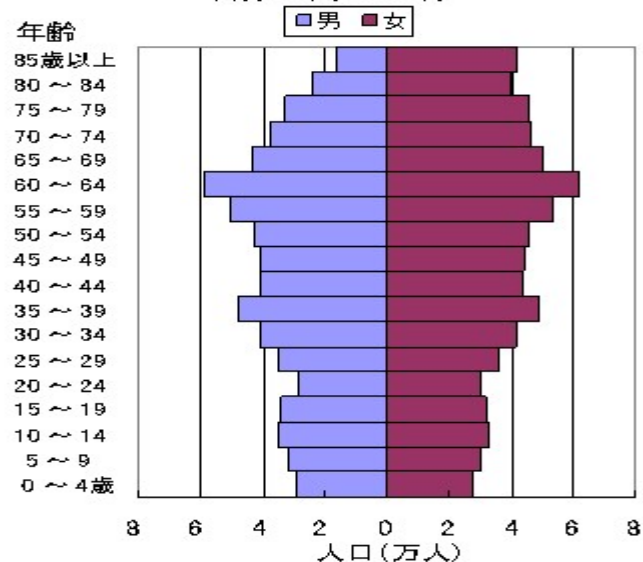
## 新居浜市人口ピラミッドの推移

平成7年と平成22年の人口ピラミッドの推移をみると、男女ともに「15～24歳」の層が著しく減少している一方、75歳以上の後期高齢者は増加している



## 愛媛県人口ピラミッド

平成22年(2010年)



## (2) 視点2 年齢階層推移

新居浜市年齢階層別人口の推移

性別	年	1980年	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	
男	0～4歳	5014	3837	3311	3094	2960	2854	2739	
女	0～4歳	4614	3816	3197	2853	2949	2670	2569	
男	5～9歳	5923	4882	3822	3309	3026	2932	2809	
女	5～9歳	5655	4567	3785	3265	2825	2955	2667	
男	10～14歳	5005	5758	4758	3803	3256	2958	2884	
女	10～14歳	4699	5578	4477	3728	3204	2763	2882	
男	15～19歳	4653	4680	5133	4270	3354	2971	2762	89.3%
女	15～19歳	4165	4044	4581	3574	3052	2640	2300	80.6%
男	20～24歳	2655	3057	2788	3644	2927	2385	2099	63.4%
女	20～24歳	3596	3482	3147	3826	2830	2464	2056	64.3%
男	25～29歳	4327	3489	3656	3658	4348	3592	3073	80.1%
女	25～29歳	4880	3874	3734	3668	4230	3352	2979	78.1%
男	30～34歳	6169	4359	3601	3827	3747	4334	3774	75.3%
女	30～34歳	6288	4758	3840	3665	3621	4283	3500	75.9%
男	35～39歳	5144	6079	4360	3615	3750	3707	4397	74.2%
女	35～39歳	5059	6156	4653	3835	3654	3591	4290	75.9%
男	40～44歳	4395	4949	5884	4345	3611	3704	3628	72.5%
女	40～44歳	4805	4946	5913	4629	3772	3570	3556	75.7%
男	45～49歳	4643	4196	4701	5784	4259	3500	3648	78.4%
女	45～49歳	5171	4657	4724	5848	4513	3657	3491	83.8%

※%表示は対象世代の0～4歳人口を100とした増減を示す

新居浜の年齢階層別人口の変化をしてみる

0～4歳人口は10～14歳まで大きな変動はない、15～19歳から減少が始まり男性は90%弱、女性は80%程度に落ち込む、20～24歳には男女とも60%台に低下し、1995年以降ほぼ同様の変化を示す

25歳～29歳に再び人口は増大し70%台に回復、以降は大幅な変動は見られない

このような人口動態が新居浜の人口ピラミッドの若年層の極端な凹みに現れている

2010年25～29歳を迎えた層は、0～4歳時人口との比較では男性80.1%女性78.1%と過去をやや上回る傾向を示すが、人口数では3,000人強と過去を大きく下回る

今治/坂出の比較

四国の産業都市である今治/坂出と比較してみた

2都市も15～19歳で減少が始まり20～24歳が底となり、25歳から上昇が始まるという傾向はほぼ同様であり、これは地方の独立性が高い産業都市に見られる傾向と言える

この傾向は3都市で比較して大きくは変わらなかったが、2010年の25～29歳の増大が新居浜に比べ2都市は弱まっている

25歳以上の吸引力が人口に与えるインパクトは大きいようである

産業都市の人口問題は、このポイントにかかっていると考えられる

# 今治市年齢階層別人口の推移

性別	年齢	1980年		1985年		1990年		1995年		2000年		2005年		2010年	
男	0～4	7128	100%	5933	100%	4818	100%	4264	100%	3983	100%	3555		3235	
女	0～4	6677	100%	5623	100%	4669	100%	4005	100%	3843	100%	3450		3066	
男	5～9	8677	100%	7221	101.3%	5915	99.7%	4726	98.1%	4216	98.9%	3956		3505	
女	5～9	8313	100%	6649	99.6%	5545	98.6%	4574	98.0%	3953	98.7%	3829		3335	
男	10～14	7741	100%	8647	99.7%	7104	99.7%	5791	97.6%	4607	95.6%	4197	98.4%	3932	
女	10～14	7329	100%	8277	99.6%	6569	98.4%	5527	98.3%	4466	95.7%	3906	97.5%	3769	
男	15～19	5826	100%	6439	83.2%	6878	79.3%	5660	79.4%	4717	79.5%	3714	77.1%	3496	82.0%
女	15～19	6466	100%	6737	91.9%	7216	86.8%	5622	84.2%	4655	82.8%	3750	80.3%	3324	83.0%
男	20～24	3874		3711	63.7%	3657	47.2%	4538	52.3%	3920	55.0%	3125	52.7%	2756	57.2%
女	20～24	5838		5685	87.9%	5453	74.4%	5842	70.3%	4601	68.9%	3698	65.8%	2914	62.4%
男	25～29	6326		4979		4589	78.8%	4615	59.6%	5776	66.6%	4637	65.1%	3988	67.2%
女	25～29	7154		5807		5550	85.8%	5446	74.3%	6415	77.2%	4893	73.3%	3910	69.5%
男	30～34	8560		6456		5006		4710	80.8%	4772	61.6%	5730	66.0%	4619	64.8%
女	30～34	8792		6986		5445		5228	80.9%	5310	72.5%	6086	73.2%	4608	69.0%
男	35～39	7077		8575		6329		5083		4694	80.6%	4780	61.7%	5621	64.8%
女	35～39	7539		8748		6850		5344		5124	79.2%	5180	70.7%	5764	69.3%
男	40～44	6360		6955		8367		6201		4975		4564	78.3%	4669	60.3%
女	40～44	6759		7432		8556		6700		5257		5004	77.4%	5054	69.0%
男	45～49	6514		6190		6699		8251		6093		4857		4446	76.3%
女	45～49	6939		6628		7261		8411		6656		5175		4886	75.6%

※%表示は対象世代の0～4歳人口を100とした増減を示す

## 平成27年国勢調査結果

平成27年総人口	平成22年総人口	増減数	増減率(%)
158,185人	166,532人	△8,347人	△5.0

# 坂出市年齢階層別人口の推移

性別	年齢	1980年		1985年		1990年		1995年		2000年		2005年		2010年	
男	0～4	2337	100%	1858	100%	1624	100%	1368	100%	1250	100%	1145	100%	1025	
女	0～4	2240	100%	1763	100%	1426	100%	1201	100%	1154	100%	1038	100%	979	
男	5～9	2820	100%	2324	99.4%	1844	99.2%	1556	95.8%	1412	103.2%	1213		1217	
女	5～9	2712	100%	2192	97.9%	1739	98.6%	1400	98.2%	1193	99.3%	1159		1079	
男	10～14	2412	100%	2761	97.9%	2279	97.5%	1801	96.9%	1559	96.0%	1409	103.0%	1218	
女	10～14	2292	100%	2648	97.6%	2166	96.7%	1698	96.3%	1405	98.5%	1205	100.3%	1183	
男	15～19	1893	100%	2147	89.0%	2429	86.1%	1992	85.2%	1582	85.1%	1346	82.9%	1276	93.3%
女	15～19	2049	100%	2130	92.9%	2431	89.6%	1959	87.5%	1508	85.5%	1242	87.1%	1077	89.7%
男	20～24	1478		1396	73.7%	1538	63.8%	1852	65.7%	1467	62.8%	1116	60.1%	1061	65.3%
女	20～24	1814		1673	81.6%	1763	76.9%	2058	75.9%	1589	70.9%	1207	68.5%	1053	73.8%
男	25～29	2222		1825		1494	78.9%	1675	69.4%	1926	68.3%	1705	73.0%	1261	67.9%
女	25～29	2225		1857		1601	78.1%	1674	73.0%	2056	75.8%	1619	72.3%	1287	73.0%
男	30～34	3081		2192		1731		1435	75.8%	1602	66.4%	1873	66.4%	1661	71.1%
女	30～34	3052		2167		1797		1469	71.7%	1572	68.6%	1944	71.7%	1574	70.3%
男	35～39	2435		3050		2096		1640		1442	76.2%	1614	66.9%	1901	67.4%
女	35～39	2411		3000		2109		1749		1490	72.7%	1558	68.0%	1989	73.3%
男	40～44	2105		2449		2940		2031		1597		1398	73.9%	1608	66.7%
女	40～44	2223		2329		2936		2060		1720		1460	71.3%	1519	66.3%
男	45～49	2322		2054		2309		2835		1984		1565		1403	74.1%
女	45～49	2495		2169		2294		2884		1992		1677		1465	71.5%

※%表示は対象世代の0～4歳人口を100とした増減を示す

## 平成27年国勢調査結果

平成27年総人口	平成22年総人口	増減数	増減率(%)
53,197人	55,621人	△2,424人	△4.4



## 25～29歳人口の推移

(人)

	性別	年	1980年		1985年		1990年		1995年		2000年		2005年		2010年	
新居浜	男	25～29歳	4,327	100	3,489	80.6%	3,656	84.5%	3,658	84.5%	4,348	100.5%	3,592	83.0%	3,073	71.0%
	女	25～29歳	4,880	100	3,874	79.4%	3,734	76.5%	3,668	75.2%	4,230	86.7%	3,352	68.7%	2,979	61.0%
今治	男	25～29歳	6,326	100	4,979	78.7%	4,589	72.5%	4,615	73.0%	5,776	91.3%	4,637	73.3%	3,988	63.0%
	女	25～29歳	7,154	100	5,807	81.2%	5,550	77.6%	5,446	76.1%	6,415	89.7%	4,893	68.4%	3,910	54.7%
坂出	男	25～29歳	2,222	100	1,825	82.1%	1,494	67.2%	1,675	75.4%	1,926	86.7%	1,705	76.7%	1,261	56.8%
	女	25～29歳	2,225	100	1,857	83.5%	1,601	72.0%	1,674	75.2%	2,056	92.4%	1,619	72.8%	1,287	57.8%

※%表示は1980年値を100とした増減を示す

総人口に影響の大きい25～29歳人口の変化に焦点を合わせてみる

人口が大きかった1980年を100として新居浜は低下傾向を示したが、2000年には100%水準を越え、以降は再び低下に転じ2010年はこれまでになく低い水準となっている

今治、坂出は1985年は新居浜を含めほぼ同水準だったが、以降は新居浜を下回る低迷を続けて、2000年は2都市も回復したが新居浜の水準には達しておらず、2005・2010年にはさらに低迷し、1980年の6割程度にまで減少している

25～29歳人口が復活した2000年は有効求人倍率は1.0を大きく下回ったが、これは求職者数が供給を大きく上回った結果である

## 有効求人倍率の推移

### 新居浜市25～29歳人口

年	愛媛県	松山	新居浜	男性(人)	対5年前比	女性(人)	対5年前比
1998	0.73		0.82				
1999	0.64		0.64				
2000	0.66		0.77				
2001	0.63		0.78	4,348	100.50%	4,230	86.70%
2002	0.65		0.71				
2003	0.75	0.59	0.78				
2004	0.83	0.63	1.09				
2005	0.89	0.71	1.33				
2006	0.87	0.77	1.43	3,592	83.00%	3,352	68.70%
2007	0.85	0.74	1.41				
2008	0.55	0.68	1.32				
2009	0.61	0.51	0.66				
2010	0.75	0.62	0.66				
2011	0.80	0.69	0.95	3,073	71.00%	2,979	61.00%
2012	0.96	0.78	0.97				
2013	1.10	0.97	1.10				

※松山の値は原数値、年度別のもの

### (3) 視点3 転出入

(人)

	総数									男									女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	2,882	303	165	1,063	664	312	189	186	0	1,556	145	86	577	343	207	123	75	0	1,326	158	79	486	321	105	66	111	0
転出	3,270	389	260	1,106	712	374	200	228	1	1,747	193	119	599	376	230	133	96	1	1,523	196	141	507	336	144	67	132	0
差	388	86	95	57	48	62	11	42		191	48	33	22	33	23	10	21		197	38	62	21	15	39	3	21	

住民基本台帳人口移動報告 参考表(年齢(10歳階級), 男女, 転入・転出市区町村別結果)総務省

- ・10代は±幅は小さいが転出過剰、20代は±はほぼ同数だが30代40代で転出超過となる  
新居浜の強さは毎年転入する20代30代の労働力
- ・15歳以降から始まる大転出、20歳以降の大転入、この時差がピラミッドの凹みに現れる  
新居浜の高校卒業生が約1000人、その多くは市外に転出していると考えられる
- ・30代40代の転出過剰と0～9歳及び10～19歳の転出過剰は連携していると考えられ、  
家族での転出が、新居浜人口の減少に影響を与えているものと思われる

## 2. 3つの視点から見えること

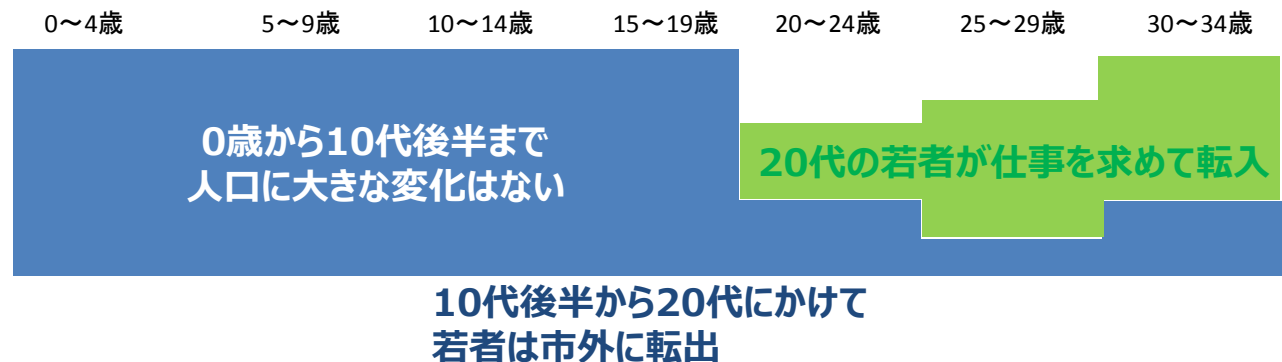
2015年国勢調査では119,903人と減少数は予測値を下回った  
周辺の他自治体に比べても減少幅は小幅であった

その原因として1番にあげられるのは安定した就職環境にあると考えられる  
中核にある住友系企業製造業と、その周辺企業さらにその周辺のサービス業が安定していたことが20歳以上の  
転入を促進した

極端に言えば  
人口ピラミッドの若年層の凹みも  
0～4歳人口、出生数の減少も  
総人口に与える影響は大きくないようにも思われる

こうして見ると  
人口の転出・転入構造は、都市が置かれた環境によって大きく違うことがわかる  
次頁以降でそれをまとめる

## 人口変化のメカニズム



上に示したのは人口の増大メカニズムを概念化したもの

出生した子どもたちは大きな変化なく14歳を迎え、変化が出るのは15歳以降29歳までであり、大きな移動期に入る進学/就職/結婚などの人生の転機を迎える中で居住地を変えていく

大都市の場合、進学/就職/結婚などの転機も同一大都市圏内移動となるケースが多い

その場合出生数、0～4歳人口の増大が直接人口の増大に結びつきやすい

一方で、衰退する都市では生まれた子どもたちは15歳以降転出し、転入も見込めないということで人口の減少が進む

本市は新居浜で生まれた子どもたちの多くが他市に移動していくが、それとほぼ同数の25歳以上の転入者がまちの人口を支えている

このような構造は「地方産業都市モデル」ともいえるものと思われる

ただし、多くの産業都市では25歳以上の転入＝吸引力が低下して人口減少に拍車がかかっている

「地方産業都市」として人口を維持できる都市は、必ずしも多くないという状況にある

## 都市タイプ別人口動態とその対応

	特性
大都市モデル	<p>都市の魅力进行備える（商業/文化/出会い）            東京でいえば大東京市民、帰属は東京にあり、故郷感が薄い定住志向も薄い、大東京で生まれ、育ち、学び、職を探し、結婚し、子どもを授かる            転勤などの不可抗力がなければ移動はしない            東京、大阪、名古屋、福岡、札幌などだが仙台、広島などが大都市型モデル            高松、松山もそれに近い形で人口を増大している            15～24歳の転出が少なく、まちが魅力的であれば近隣から20歳以上の転入を呼びこむ            出生数の増大が人口増の土台になり、それに転入者が上乗せされる</p>
地方産業都市モデル	<p>就職口の数と魅力がまちを成長させる、産業の衰退が人口減に直結する            住民の子どもたちは多くが転出するので出生数は単純に人口増に結びつきにくい、これは大都市モデルとの違い            かつては全国に点在していたが、多くはアジアへの生産拠点移転によって打撃を受けている            結果的に25歳以上での人口転入、吸引力が低下し、産業の弱体化＝都市の衰退に直結している            就職口があることは基盤だが、同時にそこで働くこと、生活すること、子どもを産み育てることが魅力的であることが重要            さらに男性だけでなく、女性にとっても魅力的であることも重要            出生数、0～4歳人口は将来的な総人口への影響は少ないとしても、そこに暮らす人々の幸せな生活の結果として重要なポイントであることは変わらない</p>
一次産業都市モデル	<p>後継者問題から衰退/TPPによる影響も強まる            すでに多くは出生数自体が減少しているが、多くの出生者は転出する、これは地方産業都市モデルと同様、個人経営主体の産業で後継者吸引育成が困難            産品のブランド化や観光資源の活用に活路を求めるケースが多く見られる            「地方産業都市モデル」のまちも、産業が衰退すれば一次産業都市モデルと同様の特性になっていく</p>

本市が「地方産業都市モデル」に基づくブランド戦略を構築する際には、この特性を前提とすることがポイントとなる  
 1次産業都市モデルだけでなく、地方産業都市モデルも崩壊の危機に直面している  
 地方産業都市モデルだからこそ、可能な独自の魅力づくりが求められる

### 3. 人口動態と市民アンケートの統合分析

(参考) 市民アンケートの転入者構成を人口動態と合わせて見てみる



#### (1) 居住歴パターンはほぼ1/3ずつ

「出身者」(新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている)、「Uターン」(新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた)、「転入者」(市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた)の比率はおおよそ1/3ずつである

男性の30代では転入者が50%を占めるが40代(25.5%)50代(12.5%)と転入者比率が低下する。この傾向は男性だけに顕著に見られる

※30代男性は新居浜の人口構成では大きな構成比を持つが、今回のアンケートでは回答数が少なく、あくまでも傾向値として見るべきである

問24. 生まれ育った場所

区分	サンプル数 (上段%, 下段サンプル数)	新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている	新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり戻ってきた	市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた	無回答
男性29歳以下	100.0 28	57.1 16	21.4 6	14.3 4	7.1 2
男性30歳代	100.0 30	23.3 7	26.7 8	50.0 15	0.0 0
男性40歳代	100.0 55	30.9 17	41.8 23	25.5 14	1.8 1
男性50歳代	100.0 48	39.6 19	45.8 22	12.5 6	2.1 1
男性60歳代	100.0 72	30.6 22	37.5 27	27.8 20	4.2 3
男性70歳以上	100.0 72	37.5 27	16.7 12	41.7 30	4.2 3
女性29歳以下	100.0 30	43.3 13	33.3 10	16.7 5	6.7 2
女性30歳代	100.0 40	15.0 6	40.0 16	40.0 16	5.0 2
女性40歳代	100.0 46	21.7 10	32.6 15	39.1 18	6.5 3
女性50歳代	100.0 51	27.5 14	33.3 17	29.4 15	9.8 5
女性60歳代	100.0 110	25.5 28	28.2 31	35.5 39	10.9 12
女性70歳以上	100.0 117	40.2 47	8.5 10	27.4 32	23.9 28

市民アンケート調査

## (2) 転出入と合わせて見てみる

転出入状況の20代・30代の転入者が市民アンケートの30代に影響を与えていると考え、男性の20代・30代の転入者はその多くを他市出身者が占め、女性転入者はUターンと他市出身者が拮抗していることが推察される

男性20代転入者577人は、新居浜への愛着が高まらないまま30代・40代で転出する

転出してもほぼ同数は転入しているが、確実に新居浜の人口減少に結びついている

また、この転出の多くは家族での転出が占めるものと思われる

新居浜の転出入差のほぼ5割は0～9歳と10～19歳が占めており、ここには高校卒業後転出者も含まれるが、その段階では住民票の移動をしないケースも多く含まれているものとみられ、転出入差（388人）の半数程度は親の転居に伴う子どもの転出であることが推測される

この中には転勤のケースも多く含まれていると考えられるが、転勤の場合、転出に見合う転入も確保されるはずで転出過剰とはならない

以上のことから、新居浜の人口減少に市外からの転入者の動向が大きく影響を与えていることがわかる

転出に注目して他の産業都市の転出入を見ると日立/延岡など人口減少の進む地区では30代40代の転出過剰、0～9歳の転出過剰などの傾向が見られる

新居浜市の転出入状況2015

(人)

	総数										男								女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	2,882	303	165	1,063	664	312	189	186	0	1,556	145	86	577	343	207	123	75	0	1,326	158	79	486	321	105	66	111	0
転出	3,270	389	260	1,106	712	374	200	228	1	1,747	193	119	599	376	230	133	96	1	1,523	196	141	507	336	144	67	132	0
差	388	86	95	57	48	62	11	42		191	48	33	22	33	23	10	21		197	38	62	21	15	39	3	21	

住民基本台帳人口移動報告 参考表(年齢(10歳階級), 男女, 転入・転出市区町村別結果)総務省

# 産業都市の転出入状況

## 山口県防府市

(人)

	総数									男									女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	4,513	381	843	1,804	670	380	219	214	2	2,674	189	553	1,096	360	229	147	98	2	1,839	192	290	708	310	151	72	116	0
転出	4,706	383	845	1,994	673	392	211	207	1	2,859	201	550	1,225	393	259	142	89	0	1,847	182	295	769	280	133	69	118	1

## 静岡県磐田市

(人)

	総数									男									女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	4,411	524	205	1,777	1,046	419	166	274	0	2,525	270	115	1,069	577	265	105	124	0	1,886	254	90	708	469	154	61	150	0
転出	4,473	391	283	1,789	1,064	435	189	321	1	2,561	206	174	1,021	618	282	113	147	0	1,912	185	109	768	446	153	76	174	1

## 宮崎県延岡市

(人)

	総数									男									女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	3,120	391	326	1,011	619	313	253	206	1	1,738	204	178	553	337	191	179	96	0	1,382	187	148	458	282	122	74	110	1
転出	3,938	442	626	1,243	721	366	243	297	0	2,131	239	374	631	386	210	164	127	0	1,807	203	252	612	335	156	79	170	0

住民基本台帳人口移動報告 参考表(年齢(10歳階級), 男女, 転入・転出市区町村別結果)総務省



茨城県日立市

(人)

	総数									男									女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	3,708	328	291	1,575	776	345	192	201	0	2,219	166	200	977	424	234	123	95	0	1,489	162	91	598	352	111	69	106	0
転出	5,212	455	399	2,200	1,117	453	249	339	0	2,979	242	237	1,296	618	290	149	147	0	2,233	213	162	904	499	163	100	192	0

北海道苫小牧市

(人)

	総数									男									女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	6,106	649	414	1,978	1,305	789	442	522	7	3,500	336	236	1,144	743	503	296	236	6	2,606	313	178	834	562	286	146	286	1
転出	6,079	658	555	1,967	1,222	778	446	448	5	3,441	322	334	1,069	686	508	317	203	2	2,638	336	221	898	536	270	129	245	3

## (参考資料)産業都市

新居浜がそうだったように高度成長期の60年代から80年代に急成長を遂げた産業都市が日本には多くある  
それらの都市の内、あるまちは衰退し、あるまちは活力を維持している  
これからの新居浜を考える上で、それらの都市がこれからの少子高齢化社会をどのように生き延びようとしているかを検証することに意義があると考えられる

次の5都市の状況について整理する

- (1) 山口県防府市
- (2) 静岡県磐田市
- (3) 宮崎県延岡市
- (4) 茨城県日立市
- (5) 北海道苫小牧市

# (1) 防府市

## ①概要



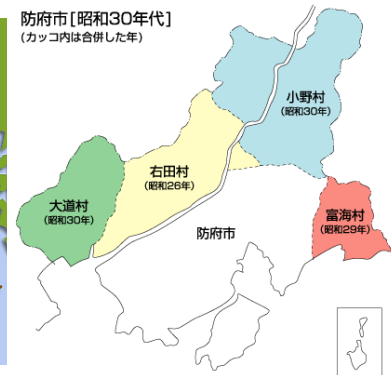
防府市は、山口県のほぼ中央部に位置し瀬戸内海に面しており、古くから周防の国の国府として栄え、また、交通の要衝として発展した歴史のあるまちです。

昭和11年8月、山口県で6番目の市として発足し、その後、近隣5村と合併し、現在では人口約12万人で、面積は188.59平方キロメートルです。

市内北部は、日本三天神の一つ防府天満宮の門前町として商業が発展。南部は、毛利藩時代からの三白政策の一つ、製塩業が盛んでしたが、昭和35年の製塩業の廃止を契機に塩田跡地に企業誘致を進め、今では、大規模自動車組立工場を頂点とする輸送用機械器具製造業が集積するなど、県内有数の製造品出荷額を誇る産業都市として発展を遂げています。

21世紀を迎え、次代を担う方々に責任を持てる、元気溢れるまちづくりを実現するために、中心市街地の活性化や生活環境の整備、産業・観光の振興などに全力で取り組んでいます。

[防府市ホームページ](#)



[防府市ホームページ](#)

## ②労働環境

50 産業（大分類）別事業所数及び従業者数

(平成26年7月1日現在)

産業分類	事業所数	従業者数(注)		
			男	女
総数	4 703	54 973	31 338	23 621
第一次産業				
A 農業, 林業	10	125	75	50
B 漁業	1	13	12	1
第二次産業				
C 鉱業・採石業・砂利採取業	-	-	-	-
D 建設業	457	3 321	2 646	675
E 製造業	272	13 337	10 844	2 493
第三次産業				
F 電気・ガス・熱供給・水道業	7	161	146	15
G 情報通信業	26	129	64	65
H 運輸業, 郵便業	129	3 043	2 473	570
I 卸売業, 小売業	1 269	9 404	4 297	5 107
J 金融業, 保険業	87	915	371	544
K 不動産業, 物品賃貸業	274	749	421	328
L 学術研究, 専門・技術サービス業	167	1 008	634	374
M 宿泊業, 飲食サービス業	549	3 573	1 068	2 492
N 生活関連サービス業, 娯楽業	456	1 990	736	1 254
O 教育, 学習支援業	209	2 460	1 058	1 402
P 医療, 福祉	394	7 955	1 772	6 183
Q 複合サービス事業	34	537	332	205
R サービス業(他に分類されないもの)	327	2 628	1 657	970
S 公務(他に分類されるものを除く)	35	3 625	2 732	893

資料：経済センサス-基礎調査（わが国の全ての事業所及び企業を対象に経済活動の実態を明らかにする調査である。）

注）男女別の不詳を含む。

81 工業の推移（従業者4人以上の事業所）

(単位：人、万円)

(各年12月31日)

年次	事業所数	従業者数	現金給与総額	原材料使用額等	製造品出荷額等		租付加価値額
					指数		
昭和 35年	175	6 411	158 371	1 222 901	1 937 588	15	636 317
40	255	8 473	324 324	2 264 998	3 368 158	25	1 069 065
45	266	10 019	712 910	3 398 064	6 358 208	48	2 913 880
50	259	10 220	1 770 668	7 195 088	13 227 963	100	5 969 029
55	247	9 013	2 283 355	12 078 076	19 187 849	145	7 000 914
60	249	12 506	4 288 490	52 644 283	74 557 883	563	21 562 278
61	234	12 531	4 330 001	47 651 660	70 157 788	530	22 235 643
62	218	12 415	4 697 393	48 866 044	76 100 708	575	26 753 377
63	216	12 710	4 982 646	66 751 254	104 372 753	789	37 256 121
平成元	214	12 263	5 076 254	59 970 113	95 801 922	724	35 202 022
2	239	13 019	5 174 774	52 638 801	76 247 954	576	22 959 450
3	245	14 912	6 113 930	57 467 809	78 566 774	594	20 370 186
4	240	14 955	6 601 214	65 824 712	91 201 353	689	24 207 299
5	242	14 614	6 352 385	54 123 624	78 407 999	593	23 969 597
6	226	14 056	6 220 297	52 862 965	74 836 697	566	21 506 596
7	223	13 080	5 884 903	41 272 168	64 172 875	485	22 524 853
8	210	12 526	5 583 760	37 438 754	57 172 484	432	19 483 465
9	203	12 276	5 685 487	38 655 094	59 838 562	441	20 780 134
10	209	12 512	5 767 359	44 186 905	66 075 392	500	21 402 702
11	191	12 255	5 749 799	44 077 977	64 843 655	490	20 226 877
12	197	11 718	5 536 470	38 373 639	56 532 857	427	17 768 052
13	182	11 870	5 413 832	43 887 463	64 702 513	489	21 560 783
14	166	11 316	5 776 115	61 883 751	89 893 521	680	29 251 040
15	165	10 987	5 993 032	66 553 570	94 696 532	716	29 848 845
16	162	11 340	5 887 477	71 199 237	100 214 381	758	30 903 373
17	162	11 203	5 893 806	74 721 502	102 781 106	777	30 233 255
18	153	11 423	6 064 858	84 532 277	107 267 395	811	25 343 227
19	163	12 475	6 050 545	88 105 033	113 611 458	859	28 152 425
20	168	13 721	6 025 421	89 561 798	126 626 868	957	39 761 475
21	152	12 342	5 584 030	60 151 377	85 422 767	646	26 732 452
22	145	12 489	5 665 676	69 055 536	100 347 471	759	33 083 352
24	137	12 460	5 568 660	56 694 341	79 354 287	600	24 063 481
25	137	13 027	6 049 219	72 949 078	99 760 453	754	28 782 468
26	134	13 195	6 422 629	74 823 002	109 969 077	831	37 497 469

資料：工業統計調査・山口県の工業

注）指数は昭和50年を「100」とした。

注）平成23年の工業統計調査は平成24年経済センサス-活動調査として実施。

### ③人口動態

#### 防府市の人口推移

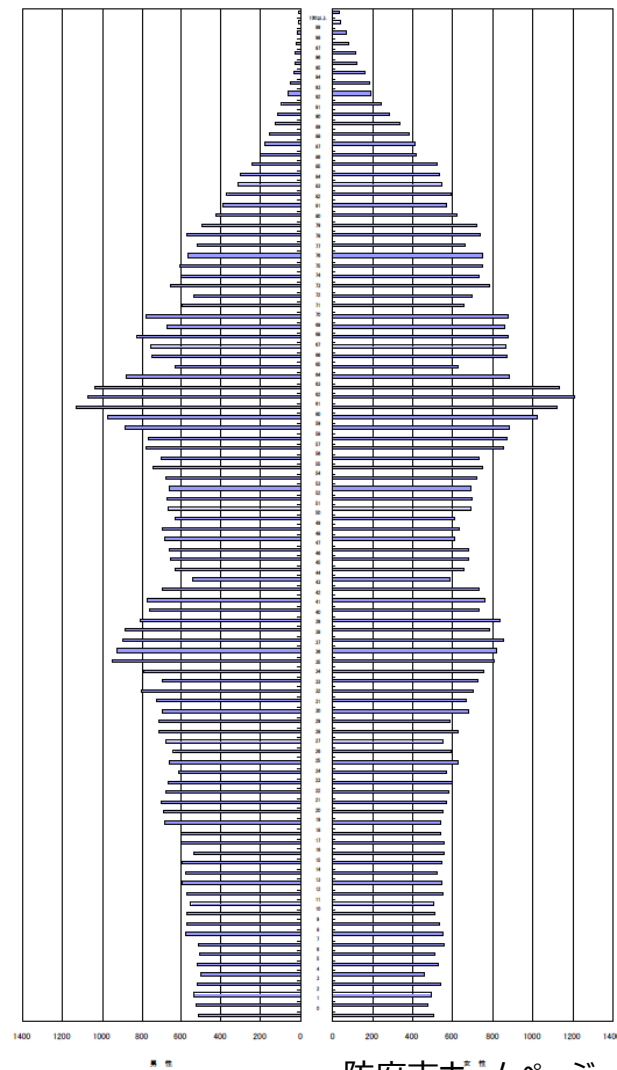


総務省統計局 国勢調査より

#### 平成27年国勢調査結果

平成27年総人口	平成22年総人口	増減数	増減率(%)
115,981人	116,641人	△630人	△0.5

#### 防府市の人口ピラミッド(平成29年2月末)



防府市ホームページ

## ④転出入

### 山口県防府市

(人)

	総数									男									女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	4,513	381	843	1,804	670	380	219	214	2	2,674	189	553	1,096	360	229	147	98	2	1,839	192	290	708	310	151	72	116	0
転出	4,706	383	845	1,994	673	392	211	207	1	2,859	201	550	1,225	393	259	142	89	0	1,847	182	295	769	280	133	69	118	1

住民基本台帳人口移動報告 参考表(年齢(10歳階級), 男女, 転入・転出市区町村別結果)総務省

総人口に対する転入数比	3.9%
総人口に対する転出数比	4.1%
20歳人口転入数比	15.4%
20歳人口転出数比	17.1%
転入総数に対する0～9歳の比率	8.4%

※20歳人口転入出数比は、20代人口に対する転入出入口の比率

## ⑤その他情報



### 防府天満宮御神幸祭(裸坊祭)

ほうふてんまんぐうごじんこうさい はだかぼうまつり

2015年11月28日(土)～11月29日(日)

5000人の裸坊が市内を練り歩く。寛弘元年(1004)に一条天皇の勅使が参向された事により、毎年行うこととなったお祭り。5000人の裸坊がお網代神輿を引き道真公御着船の地である勝間の浦と神社を往復するために市内を練り歩く。現在は11月の第4土曜日に執り行われる。



防府市ホームページ

平成26年観光客数増減調べ（平成26年1月～12月）

（単位：人）

観光対象	観光客数						観光客数増減理由	
	平成26年			平成25年				
	県外客	県内客	計	県外客	県内客	計		
防府天満宮	417,000	321,739	738,739	416,000	322,292	738,292		
毛利氏庭園・毛利博物館	41,416	24,597	66,013	41,295	21,086	62,381		
周防国分寺	21,792	15,268	37,060	24,110	16,890	41,000		
大平山ロープウェイ	4,336	11,170	15,506	5,783	16,825	22,608	8月からのロープウェイの運休による減	
東大寺別院阿弥陀寺	12,850	38,950	51,800	12,900	39,150	52,050		
海水浴場	2,089	18,811	20,900	3,100	28,600	31,700	荒天などによる影響により減	
みかん狩り	200	5,669	5,869	200	5,441	5,641		
三田尻塩田記念産業公園	716	2,879	3,595	756	3,144	3,900		
まちの駅 うめてらす	157,625	334,964	492,589	163,281	346,977	510,258		
月の柱の庭	203	376	579	93	321	414		
瀬彩市場防府	41,901	377,121	419,022	35,843	322,645	358,488	イベント開催や情報発信での好評による増	
防府市文化財郷土資料館	69	986	1,055	89	468	557	企画展が好評だったため増	
英豊荘	2,013	3,504	5,517	1,191	1,923	3,114	イベント開催による増	
タカガワ新山口カンツリー倶楽部	2,135	15,880	18,015	7,882	11,822	19,704		
愛情防府フリーマーケット	280	139,720	140,000	1,560	128,440	130,000		
じばさんフェア	0	40,000	40,000	0	55,000	55,000		
養まつり	100	12,000	12,100	100	12,000	12,100		
防府航空祭	0	18,000	18,000	0	12,000	12,000	昨年よりも天候に恵まれたため増	
マツダ防府工場見学	1,276	8,781	10,057	924	6,661	7,585		
防府まつり総おどり大会	0	78,000	78,000	0	80,000	80,000	雨天の影響により減	
ほたるのゆうべ	0	4,000	4,000	0	4,000	4,000		
防府読売マラソン	2,338	414	2,752	3,418	616	4,034	参加資格が厳しくなったことによる影響により減	
防府市青少年科学館	0	79,299	79,299	0	73,357	73,357		
合計 (延べ人数)	日帰り	650,411	1,541,906	2,192,317	660,325	1,499,388	2,159,713	
	宿泊	57,928	10,222	68,150	58,200	10,270	68,470	
	合計	708,339	1,552,128	2,260,467	718,525	1,509,658	2,228,183	
観光客の実人数	日帰り	563,433	1,239,518	1,802,951	573,167	1,197,749	1,770,916	
	宿泊	53,902	9,480	63,382	54,173	9,504	63,677	
	合計	617,335	1,248,998	1,866,333	627,340	1,207,253	1,834,593	



## (2) 磐田市

### ①概要



磐田市は日本のほぼ中央、静岡県西部の天竜川東岸に広がる地域であり、遠州灘に面しています。

面積は163.45平方キロメートル、東西 約11.5km 南北27.1km。

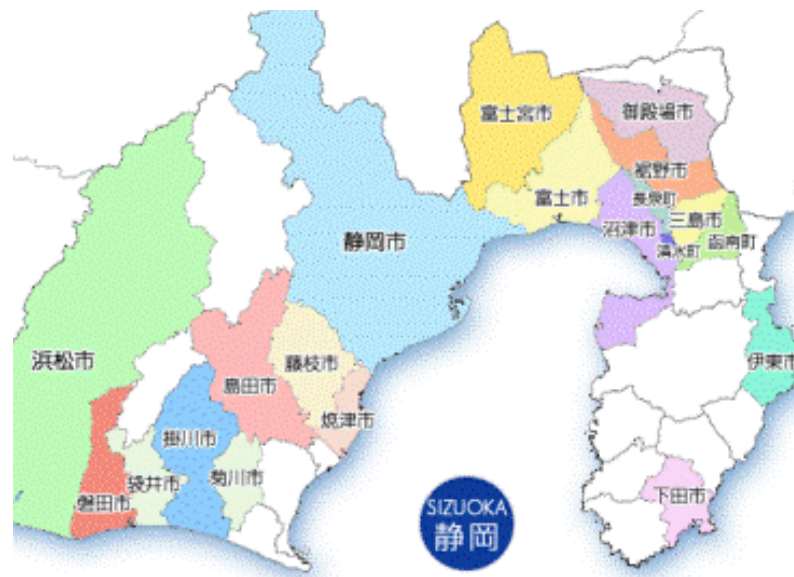
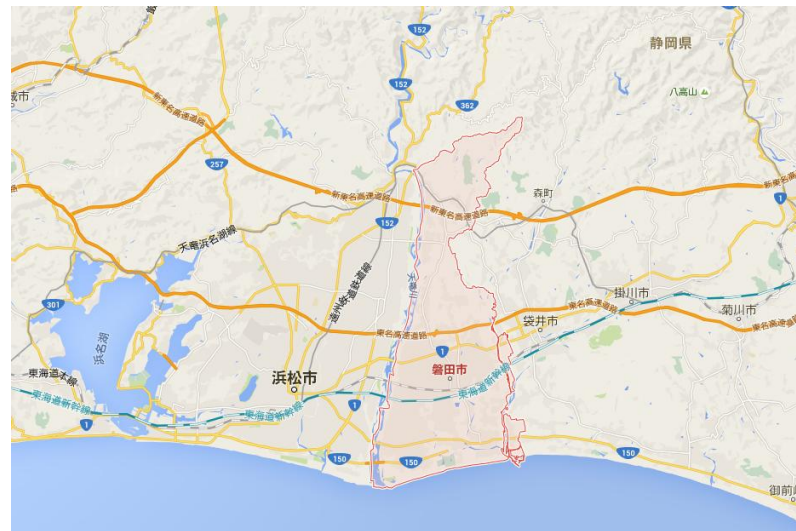
人口は170,333人（平成28年5月末日現在）

奈良時代には、遠江国分寺と遠江国府が置かれ、古墳時代の900基以上の古墳が現存するなど、歴史が語りつがれている“まち”です。江戸時代には、東海道53次見付宿として繁栄するなど、東西交通の要所として発展してきました。

近年では、地場産業である繊維産業に加え、金属、自動車、楽器などの工業都市として、また、農業産出額も県内屈指で農・水産物として温室メロンや茶、白ねぎ、海老芋、中国野菜、シラスなどが有名です。

都市部と農村部が均衡ある発展を遂げている地域です。

磐田市ホームページ



磐田市ホームページ

## ②労働環境

### 3 事業所

#### 1. 産業分類別事業所数(民営)

単位:所

産業分類	平成23年		平成26年				
	総数	総数	磐田	福田	竜洋	豊田	豊岡
総数(A～R 全産業(S公務を除く))	6,951	6,796	3,369	729	880	1,413	405
A～B 農林漁業	38	27	10	6	6	5	-
C 鉱業,採石業,砂利採取業	12	11	3	-	-	7	1
D 建設業	767	720	308	84	101	155	72
E 製造業	1,189	1,154	354	213	298	212	77
F 電気・ガス・熱供給・水道業	5	5	2	-	3	-	-
G 情報通信業	25	23	18	-	-	5	-
H 運輸業,郵便業	160	159	82	11	23	31	12
I 卸売業,小売業	1,626	1,584	828	157	144	371	84
J 金融業,保険業	104	95	67	4	7	16	1
K 不動産業,物品賃貸業	419	397	191	30	68	99	9
L 学術研究,専門・技術サービス業	242	236	148	18	17	41	12
M 宿泊業,飲食サービス業	675	680	410	51	45	142	32
N 生活関連サービス業,娯楽業	596	583	344	53	52	103	31
O 教育,学習支援業	256	238	133	21	26	43	15
P 医療,福祉	398	441	223	46	44	99	29
Q 複合サービス事業	33	42	20	5	4	8	5
R サービス業(他に分類されないもの)	406	401	228	30	42	76	25
第1次産業(A～B)	38	27	10	6	6	5	-
第2次産業(C～E)	1,968	1,885	665	297	399	374	150
第3次産業(F～R)	4,945	4,884	2,694	426	475	1,034	255

資料:総務課(H24経済センサス活動調査 H26経済センサス基礎調査)

### 5 工業

#### 1. 工業の推移(従業者4人以上の事業所)

年次	事業所数	従業者数(人)	現金給与総額(万円)	原材料使用額等(万円)	製造品出荷額等(万円)
平成22年	646	36,820	18,172,296	92,964,219	174,848,382
23	676	34,794	16,612,934	84,154,725	163,581,835
24	618	34,399	16,977,872	86,577,422	172,156,830
25	596	34,839	17,260,987	85,406,996	172,110,237
26	589	35,653	18,046,552	90,804,620	178,697,148

資料:総務課(工業統計調査・H24経済センサス活動調査)

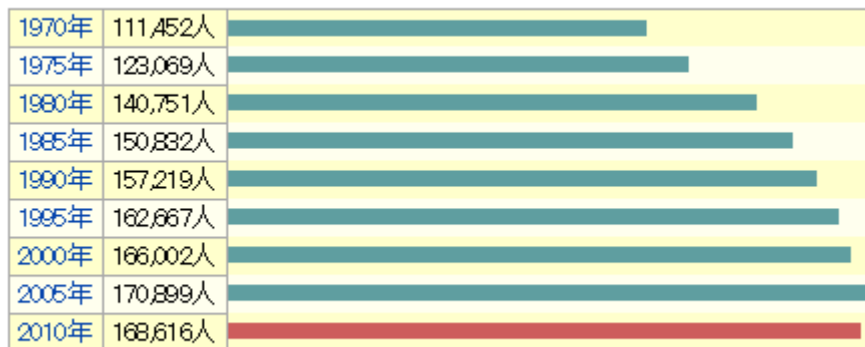
#### 2. 産業分類別、事業所数・従業者数・製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所) 平成26年

産業分類	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
		人	万円
合計	589	35,653	178,697,148
09 食料品製造業	42	1,448	4,352,265
10 飲料・たばこ・飼料製造業	17	562	40,026,535
11 繊維工業	23	535	1,124,554
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	9	334	777,310
13 家具・装備品製造業	11	191	374,199
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	11	298	1,290,277
15 印刷・同関連業	19	579	1,307,640
16 化学工業	13	1,212	6,403,748
17 石油製品・石炭製品製造業	2	13	X
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	54	2,612	6,004,999
19 ゴム製品製造業	12	300	652,693
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	-	-	-
21 窯業・土石製品製造業	11	200	278,785
22 鉄鋼業	10	246	1,951,320
23 非鉄金属製造業	12	752	4,497,680
24 金属製品製造業	71	1,422	2,542,329
25 はん用機械器具製造業	19	756	1,301,856
26 生産用機械器具製造業	64	1,137	2,375,236
27 業務用機械器具製造業	5	150	584,279
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	16	2,486	6,525,802
29 電気機械器具製造業	25	603	2,085,101
30 情報通信機械器具製造業	2	30	X
31 輸送用機械器具製造業	122	17,506	84,281,747
32 その他の製造業	20	2,281	9,847,782

資料:総務課(工業統計調査)

### ③人口動態

#### 磐田市の人口推移



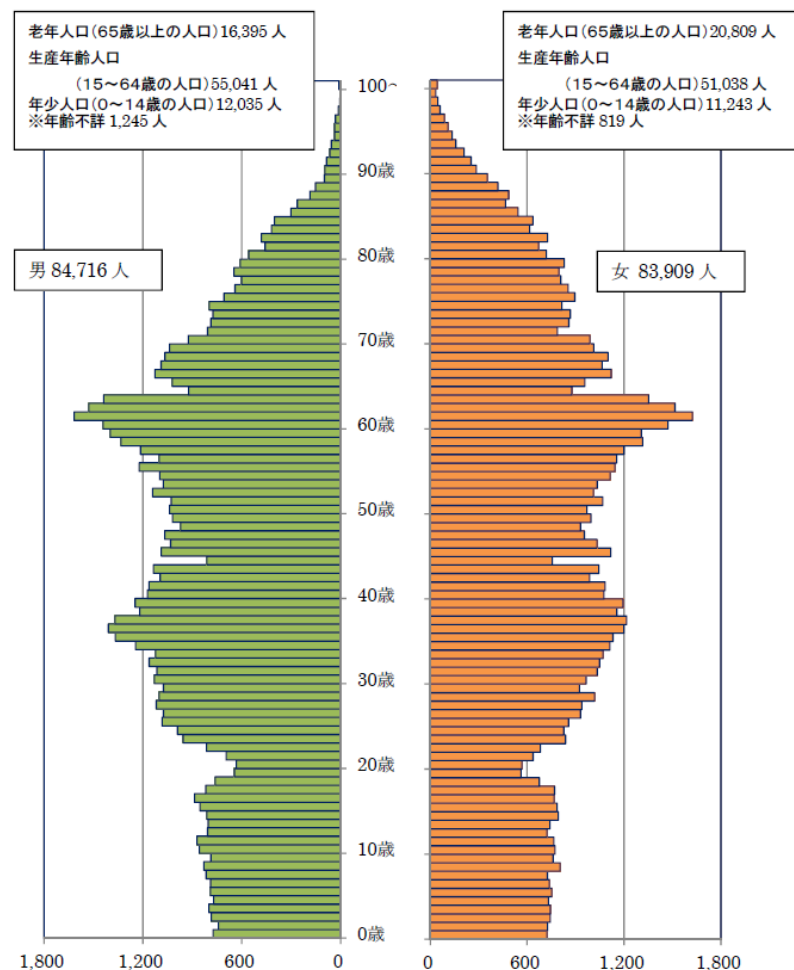
総務省統計局 国勢調査より

#### 平成27年国勢調査結果

平成27年総人口	平成22年総人口	増減数	増減率(%)
167,260人	168,625人	△1,365人	△0.8

市内に静岡産業大学があるほか  
浜松市内にも大学があり、さらには静岡大学も通学圏

#### 磐田市の人口ピラミッド(平成22年度)



磐田市ホームページ

## ④転出入

### 静岡県磐田市

(人)

	総数										男								女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	4,411	524	205	1,777	1,046	419	166	274	0	2,525	270	115	1,069	577	265	105	124	0	1,886	254	90	708	469	154	61	150	0
転出	4,473	391	283	1,789	1,064	435	189	321	1	2,561	206	174	1,021	618	282	113	147	0	1,912	185	109	768	446	153	76	174	1

住民基本台帳人口移動報告 参考表(年齢(10歳階級), 男女, 転入・転出市区町村別結果)総務省

総人口に対する転入数比	2.6%
総人口に対する転出数比	2.7%
20歳人口転入数比	10.0%
20歳人口転出数比	10.1%
転入総数に対する0～9歳の比率	11.9%

※20歳人口転入数比は、20代人口に対する転入出人口の比率

⑤その他情報

Homeへ戻る 文字の大きさ 小 標準 大 English Portuguese

磐田市 IWATA CITY

キーワードを入力してください。 検索 検索方法について

市民の皆さんへ 事業者の皆さんへ 市政情報 磐田のみどころ 施設ガイド 相談 よくある質問 各課のページ

ふるさと納税 大切な人権宣言 大切な人権宣言 大切な人権宣言

「秘密結社風の爪」「パンパカパンツ」でおなじみのDLEが制作

ぺぺいぺぺい! うれしっぺい!

磐田市イメージキャラクター しっぺい

歌って踊れる しっぺいアニメーションを公開!

磐田で働きたい学生・若年者の皆様へ

磐田市UIターン就職促進事業

＼おかえり! いらっしやい! /

磐田市へ

磐田で働きたいあなたを磐田市が徹底サポートします!

©磐田市

磐田市移住定住サイト

# いいわたし@磐田市

いいわたしが集まって、磐田市はできています

いいわたし@磐田市

PLAY GROW STUDY WORK LIFE MIGRATION

# いいわたし@磐田市

お問い合わせは電話 0538-33-1222 まで

観光から遊ばへ 磐田市観光協会

磐田を美しく! きれいっぺい! 磐田の未来のために!

磐田を美しく! きれいっぺい! 磐田の未来のために!

観光インフォメーション イベントカレンダー 磐田を楽しむ 観光施設 お勧めのコース 観光ボランティア

このサイトについて サイトマップ お問い合わせ

いいわたし@磐田市

## 磐田市子ども憲章

(平成27年4月制定)

いいわたし だいち 磐田の大地を踏みしめ ともに手をつなぎ 明日の楽しみに たくましく生きよう

### 未来へつなぐみんなの心得

- ★ かけがえない命を大切にしよう
- ★ あいさつをしよう、あいさつを返そう
- ★ 互いを受け入れ、認め合おう
- ★ 「ありがとう」を伝えよう
- ★ 人を敬い、礼儀・礼節を意識して行動しよう
- ★ 携帯・スマホの使い方を考えよう
- ★ 本を読もう、読み聞かそう
- ★ 家族に感謝し、助け合おう
- ★ ご飯のときはテレビを消そう
- ★ 積極的に地域行事に参加しよう
- ★ 夢をもち、自分の可能性を信じよう
- ★ 挑戦する意欲と勇気をもとう

## 都市特性

### ～ 恵まれた立地条件 ～

- **国土基軸（太平洋ベルト）上にある。**
  - ・ 良好な交通条件
  - ・ 中部圏・首都圏・関西圏からアクセスが容易
- **世界レベル、全国レベルの産業がある。**
  - ・ 世界的な企業が複数立地（全国 14 位の工業出荷額）
  - ・ 温室メロンの発祥地
  - ・ 農業と先端技術が融合
  - ・ シロネギ、エビイモ、お茶、シラス、天然トラフグ等の産地
- **ジュピロ磐田のホームタウン**
  - ・ サッカーが盛んな都市
  - ・ 実業団野球、高校剣道・陸上等も健闘
- **発展中の都市である。**
  - ・ 人口が継続的に増加
  - ・ 国際化の進展（外国人居住者の増加）
  - ・ 市町村合併による可能性の拡大
  - ・ 市民参加の機会拡大
- **歴史ある都市である。**
  - ・ 太古からの繁栄の歴史と豊富な文化財
  - ・ 美女伝説などに秘められたロマン
  - ・ 歴史を語り継ぐ市民の存在
- **自然条件に恵まれた都市である。**
  - ・ 海～川～里～山をセットにした自然環境
  - ・ 温暖で凌ぎやすい気候
  - ・ 空っ風→風力発電に活用

### ● 磐田市の観光交流の現状

- ・ 磐田市の観光交流客数は平成 16 年で約 230 万人、近年やや頭打ちの状況
- ・ 日帰りが大半で、目的は「スポーツ・イベント」です。

(単位：千人)

総数	日帰・宿泊別		活動目的別							
	日帰	宿泊	自然	文化 歴史	産業 観光	スポレク 施設	温泉	買物	行・祭事	イベント
2,319	2,141	178	38	339	45	856	137	333	42	529
100.0%	92.3%	7.7%	1.6%	14.6%	1.9%	36.9%	5.9%	14.4%	1.8%	22.8%

- ・ 観光消費額は約 100 億円、波及効果まで見込むと約 120 億円の規模です（直接観光消費額の約 1.2 倍）。

### 観光交流客数の増加

目標値：年間 350 万人（平成 28 年度） ← 平成 22 年度 330 万人

観光振興ビジョン - 磐田市(H18)

### 13. 形態別観光交流客数

単位：人

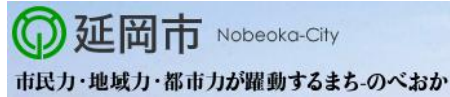
年 度	観光交流客数	前年度比 (%)	宿泊客数	前年度比 (%)	観光レクリエー ション客数	前年度比 (%)
平成22年度	3,305,943	105.8	136,936	85.4	3,169,007	106.9
23	3,204,750	96.9	140,542	102.6	3,064,208	96.7
24	3,360,778	104.9	121,809	86.7	3,238,969	105.7
25	3,559,358	105.9	132,825	109.0	3,426,533	105.8
26	3,737,360	105.0	131,052	98.7	3,606,308	105.2

資料：商工観光課（静岡県観光交流の動向）

平成18年度に設定した平成28年度の目標値350万人は  
平成25年段階で達成

### (3) 延岡市

#### ①概要



延岡市は、東九州に位置し、九州山地を背に、清流五ヶ瀬川が貫流し、日向灘に面した、産業と歴史と文化とスポーツが息づく「市民力・地域力・都市力が躍動するまち」で、平成18年に《山の文化の北方町》、《海の文化の北浦町》、19年に《山と川の文化の北川町》との一市三町合併を経て、九州では二番目に広い面積を有し、人口約13万、商工農林漁業の各産業が均衡する、新しいまちに生まれ変わり、さらに見所いっぱいになりました。ロッククライミングファンには、お馴染みの上鹿川の銚岳、綱の瀬川を見下ろす比叡山、そして、登山愛好家の憧れ、大崩山、風光明媚な日豊海岸。

歴史をさかのぼれば、江戸時代には、高橋、有馬、三浦、牧野、内藤の五氏の藩主が入り代わり移封された延岡藩の城下町で、明治時代に入ると、夏目漱石の青春小説『坊ちゃん』で、「うらなり君」の左遷される赴任地として「猿と人とが半々に住んでる」「山の中も山の中も大変な山の中」として、ユーモラスに紹介されている、たとえば、「ああっ、あの延岡か!」と合点が行く方もいるのではないのでしょうか。その頃、若き日の歌人若山牧水も、11歳から19歳までを延岡で過ごし、歌人としての第一歩を踏み出しています。その後、大正年間に入り、旭化成を中心とする工業都市に生まれ変わり、現在まで東九州の中核都市として発展してきました。

また、延岡市は、スローガンの通り《市民力》《地域力》《都市力》が元気いっぱい、市民協働の力を結集して、ゴールデンゲームズ、のべおか天下第一新能、城山かぐらまつり、西日本マラソン大会など、さまざまなイベントを開催しています。さらに、宮崎県北市町村と連携を図るため、本年「定住自立圏構想の中心市宣言」を行い、さらに現在、国土交通省で策定中の「国土形成計画」の「九州圏広域地方計画」の《基幹都市圏》中間整理では「延岡・日向都市圏」の《中心的都市》として位置付けられるなど、将来を見据えた新たな基盤整備に向けての弾みもついてきています。

延岡市ホームページ



## ②労働環境

### 4-2. 産業別事業所数・従業者数の推移

単位：事業所、人

産 業	平成18年		平成21年		平成24年			
	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所数	構成比(%)	従業者数	構成比(%)
総 数	6,803	56,066	6,933	59,020	6,607	100	52,534	100.0
農 業 ・ 林 業	18	103	40	287	39	0.6	287	0.5
漁 業	40	546	58	647	52	0.8	622	1.2
鉱 業	5	51	3	22	2	0.0	14	0.0
建 設 業	752	5,865	809	6,040	778	11.8	5,461	10.4
製 造 業	398	9,112	412	9,201	424	6.4	8,972	17.1
電気・ガス・熱供給・水道業	10	346	10	378	5	0.1	210	0.4
情 報 通 信 業	41	712	47	693	44	0.7	511	1.0
運 輸 業	86	1,933	104	2,283	96	1.5	2,300	4.4
卸 売 ・ 小 売 業	1,899	11,285	1,806	11,594	1,709	25.9	9,988	19.0
金 融 ・ 保 険 業	116	1,114	114	1,358	104	1.6	961	1.8
不 動 産 業	182	441	257	938	260	3.9	1,071	2.0
学術研究・専門・技術サービス	-	-	208	1,410	201	3.0	935	1.8
宿泊業・飲食サービス業	1,009	4,279	1,008	4,860	968	14.7	4,811	9.2
生活関連サービス業・娯楽業	-	-	778	2,811	760	11.5	2,642	5.0
教育， 学 習 支 援 業	289	2,870	299	2,761	222	3.4	1,209	2.3
医 療 ， 福 祉	446	7,272	469	8,504	490	7.4	8,277	15.8
複 合 サ ー ビ ス 事 業	89	1,066	71	639	66	1.0	630	1.2
サービス業（他に分類されないもの）	1,363	7,451	383	2,981	386	5.8	3,619	6.9
公 務	60	1,620	57	1,613	-	-	-	-

注1) 昭61～平18は「事業所・企業統計調査」は各年10月1日、「経済センサス」は2月1日現在。

注2) 平成24年「経済センサス-活動調査」はS公務は調査対象外である。

### 6-3. 業種別事業所数、従業者数、製造品出荷額等（従業者4人以上）

平成23年

産業 類型	産業中分類	事業所数		従業者数		製造品出荷額等	
		実 数(所)	構成比(%)	実 数(人)	構成比(%)	実 数(万円)	構成比(%)
	総 数	225	100.0	7,257	1,000	28,230,645	100
基礎 素材 材 型		87	38.7	2,039	28.1	x	x
	木 材	14	6.2	152	2.1	142,284	0.5
	パルプ・紙	5	2.2	83	1.1	151,662	0.5
	化 学	9	4.0	639	8.8	9,276,285	32.9
	石 油 ・ 石 炭	2	0.9	36	0.5	x	x
	プ ラ ス チ ッ ク	18	8.0	643	8.9	1,412,121	5.0
	ゴ ム	-	-	-	-	-	-
	窯 業 ・ 土 石	11	4.9	176	2.4	363,810	1.3
	鉄 鋼	5	2.2	42	0.6	84,504	0.3
	非 鉄	1	0.4	7	0.1	x	x
金 属	22	9.8	261	3.6	172,042	0.6	
加 工 組 立 型		38	16.9	2,838	39.1	x	x
	はん用機械	9	4.0	188	2.6	263,190	0.9
	生産用機械	12	5.3	590	8.1	1,513,775	5.4
	業務用機械	6	2.7	791	10.9	2,001,290	7.1
	電子部品	2	0.9	1,021	14.1	x	x
	電気機械	5	2.2	207	2.9	272,340	1.0
	情報機械	-	-	-	-	-	-
輸送機械	4	1.8	41	0.6	15,906	0.1	
生 活 関 連 型		100	44.4	2,380	32.8	5,228,218	18.5
	食 料 品	52	23.1	942	13.0	1,585,630	5.6
	飲料・たばこ	4	1.8	45	0.6	46,750	0.2
	織 維	19	8.4	998	13.8	3,293,855	11.7
	家 具	7	3.1	55	0.8	114,555	0.4
	印 刷	10	4.4	224	3.1	109,869	0.4
	皮 革	-	-	-	-	-	-
そ の 他	8	3.6	116	1.6	77,559	0.3	

資：企画課 平成24年「経済センサス-活動調査」製造業速報



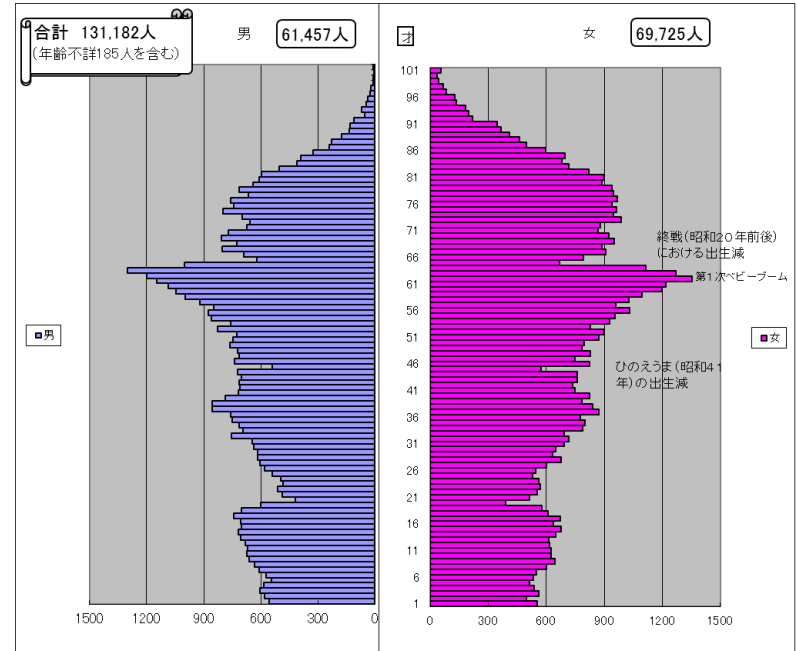
### ③人口動態

#### 延岡市の人口推移



総務省統計局 国勢調査より

#### 延岡市の人口ピラミッド(平成22年)



#### 平成27年国勢調査結果

平成27年総人口	平成22年総人口	増減数	増減率(%)
125,212人	131,182人	△5,970人	△4.6

延岡市ホームページ

## ④転出入

### 宮崎県延岡市

(人)

	総数									男									女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	3,120	391	326	1,011	619	313	253	206	1	1,738	204	178	553	337	191	179	96	0	1,382	187	148	458	282	122	74	110	1
転出	3,938	442	626	1,243	721	366	243	297	0	2,131	239	374	631	386	210	164	127	0	1,807	203	252	612	335	156	79	170	0

住民基本台帳人口移動報告 参考表(年齢(10歳階級), 男女, 転入・転出市区町村別結果)総務省

総人口に対する転入数比	2.5%
総人口に対する転出数比	3.1%
20歳人口転入数比	8.9%
20歳人口転出数比	10.9%
転入総数に対する0～9歳の比率	12.5%

※20歳人口転入出数比は、20代人口に対する転入出人口の比率

## ⑤その他情報



延岡市のスローガンは《市民力》《地域力》《都市力》  
市民協働の力を結集して、ゴールデンゲームズ in のべおか、のべお  
か天下一薪能、城山かぐらまつり、延岡西日本マラソンなど、さまざ  
まなイベントを開催しています。

宮崎県北市村と連携を図るため、「定住自立圏構想の中心市宣言」  
を行い、「国土形成計画」の「九州圏広域地方計画」における《基幹都  
市圏》に「延岡・日向都市圏」が位置付けられています。



第40回まつりのべおか ばんば祭

今年は神輿がアツい！子ども神輿&延岡・三北合併10周年  
お祝い神輿&島浦神輿。そして、大迫力の出逢い神  
輿!!



第40回まつりのべおか 花火大会

超至近距離にせまる、迫力の大花火7,000発！クライマ  
ックスには、打上密度宮崎NO.1の1,000発連射！



検索:

検索

- コンテンツ
- ・花火大会
  - ・太鼓競演会
  - ・ばんば総踊り
  - ・出逢い神輿
  - ・その他
  - ・お問い合わせ
  - ・ばんば祭について



延岡市ホームページ

## (4) 日立市

### ①概要



## 日立市



◆日立市は、日本で最も広い関東平野の北端、茨城県の北東部にあり、南北25.9km、東西17.9km、面積は225.55km<sup>2</sup>を有しています。西は阿武隈山系に連なり、東は起伏に富んだ太平洋の海岸線を臨み、穏やかな気候、山・海の豊かな自然環境に恵まれています。

#### 日立市プロフィール

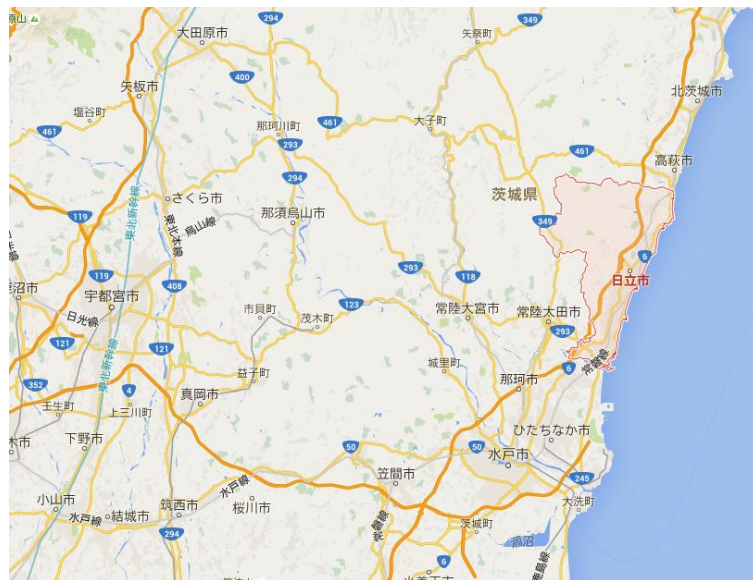
◆かみね公園、奥日立きららの里、田正音楽記念館、シビックセンターなど日立市ならではの施設があり、四季を通じて人が集い楽しめる交流拠点有する県北の中核都市として今も発展し続けています。

◆明治時代から鉱業、電気機械産業を中心とした産業が発展し、日本有数の鉱工業都市として成長してきました。

◆日立市には、長い歴史を物語る貴重な文化遺産が数多くあり、先人たちの確かな息づかいを今に伝えています。

◆長い海岸線には6か所の海水浴場と漁港があり、賑わいと海の幸をもたらしています。また、市の地形は縦に長く、市内に5つある常磐線の駅に沿って市街地が形成され発展しています。

ウォッチングガイド いいね！ がいっぱい日立市



## ②労働環境

27 産業別・従業者規模別事業所数及び従業者数

(平成21年7月1日現在)

区分	全産業	農林漁業	鉱業・採石業・砂利採取業	建設業	製造業	水道業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業・郵便業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業・物品賃貸業	宿泊業・飲食サービス業	医療・福祉	教育・学習支援業	複合サービス事業	サービス業(他に分類されないもの)	公務(他に分類されないもの)
事業所数	8,100	15	5	795	788	12	115	204	2,058	104	377	1,230	434	324	46	1,544	49	
従業者数	100,972	202	39	6,006	28,321	432	7,558	5,415	15,035	1,511	1,172	8,370	8,184	4,140	429	12,666	1,492	
個人業主	3,841	-	1	299	230	-	4	9	919	3	192	932	241	149	1	861	-	
無給の家族従業者	1,032	-	-	64	69	-	2	5	341	-	48	281	43	12	2	165	-	
総数	91,487	180	37	4,740	27,034	430	7,404	5,168	12,785	1,452	690	7,024	7,666	3,946	398	11,041	1,492	
雇用者	86,846	162	37	4,351	26,511	425	7,334	5,017	11,219	1,440	664	6,570	7,403	3,729	397	10,129	1,458	
常雇	61,814	121	33	3,665	22,356	358	6,975	3,787	5,366	1,178	460	1,566	4,857	2,602	281	6,845	1,364	
正社員																		
正職員																		

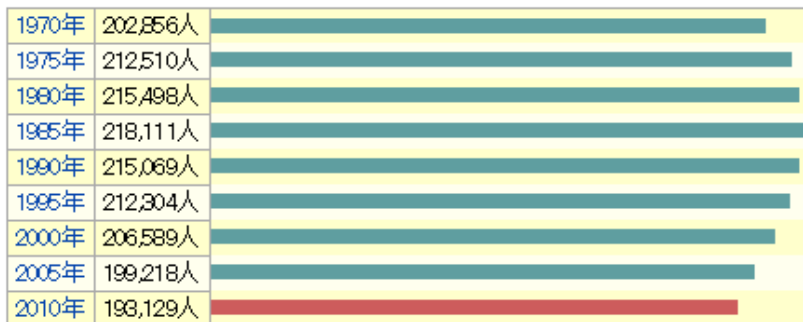
産業中分類	平成24年			平成25年		
	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
総数	424	26,287	128,312,284	395	23,206	106,700,207
食料品	15	300	241,377	14	303	221,896
飲料・たばこ・飼料	3	53	55,410	3	42	42,423
繊維	5	33	16,378	4	30	17,379
木材・木製品	8	86	133,649	7	75	99,056
家具・装備品	5	30	19,107	4	24	19,222
パルプ・紙・紙加工品	3	202	338,908	3	209	373,964
印刷・同関連業	9	144	163,072	7	122	153,996
化学	2	733	X	2	785	X
石油・石炭製品	-	-	-	-	-	-
プラスチック製品	24	505	951,270	23	491	904,432
ゴム製品	3	39	18,070	3	42	18,260
ひめし革・同製品・毛皮	1	4	X	1	4	X
薬業・土石製品	11	532	3,470,429	11	508	3,118,404
鉄鋼	12	231	556,464	11	262	1,094,208
非鉄金属	25	3,920	38,718,993	25	3,299	34,945,749
金属製品	60	1,093	1,461,616	50	910	1,116,142
はん用機械	30	6,654	40,742,366	30	4,935	25,512,297
生産用機械	35	1,097	2,166,293	27	508	994,931
業務用機械	8	176	206,982	9	247	306,459
電子部品・デバイス	13	621	1,177,930	11	840	1,001,506
電気機械	109	8,356	29,743,928	110	8,343	29,839,813
情報通信機械	3	300	369,202	4	308	344,299
輸送用機械	34	1,130	2,965,863	32	887	2,091,099
その他の製造業	6	48	69,464	4	32	53,120

資料：工業統計調査

(注) 平成23年工業統計調査は、平成24年経済センサス-活動調査実施のため中止。

### ③人口動態

#### 日立市の人口推移

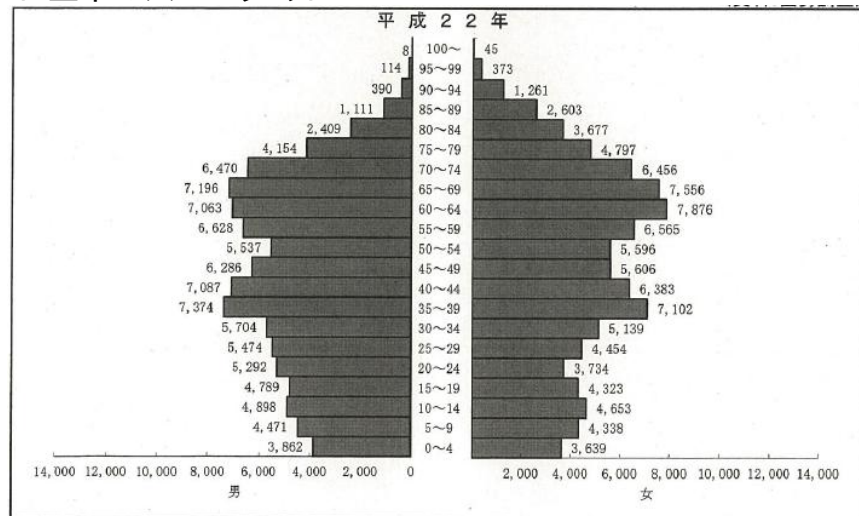


総務省統計局 国勢調査より

#### 平成27年国勢調査結果

平成27年総人口	平成22年総人口	増減数	増減率(%)
185,149人	193,129人	△7,980人	△4.1

#### 日立市の人口ピラミッド



日立市ホームページ

## ④転出入

### 茨城県日立市

(人)

	総数									男									女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	3,708	328	291	1,575	776	345	192	201	0	2,219	166	200	977	424	234	123	95	0	1,489	162	91	598	352	111	69	106	0
転出	5,212	455	399	2,200	1,117	453	249	339	0	2,979	242	237	1,296	618	290	149	147	0	2,233	213	162	904	499	163	100	192	0

住民基本台帳人口移動報告 参考表(年齢(10歳階級), 男女, 転入・転出市区町村別結果)総務省

総人口に対する転入数比	2.0%
総人口に対する転出数比	2.8%
20歳人口転入数比	8.3%
20歳人口転出数比	11.6%
転入総数に対する0～9歳の比率	8.8%

※20歳人口転入出数比は、20代人口に対する転入出入口の比率

## ⑤その他情報

**日立市** 移動する 音声を聴く 標準 拡大 通常 白黒 ふりがな 翻訳: English 中文 한국  
本文へ 音声を聴き上げ 文字サイズ 配色 ふりがな サイトマップ 携帯サイト

日立市 転入・子育て・定住応援

お探しの情報は何か? Google®カスタム検索

よく検索されるキーワード: 市報 人口 入札 図書館 住民票 パスポート 戸籍謄本

市民の方へ 暮らしの情報など 事業者の方へ ビジネス支援など 観光・イベント案内 市内で楽しむ情報 市政情報 市の編成・財政・条例など トピックス よくある質問と回答 ご意見・お問い合わせ



日立風流物  
「日立風流物」は、宮田地区の鎮守である神峰神社(かみねじんじゃ)の大祭りに、氏子たちが奉納してきた山車です。  
五段屋形開閉式山車で、その規模は高さ15メートル、重さは約5トンにもなります。

日立市ホームページ



## (5) 苫小牧市

### ①概要

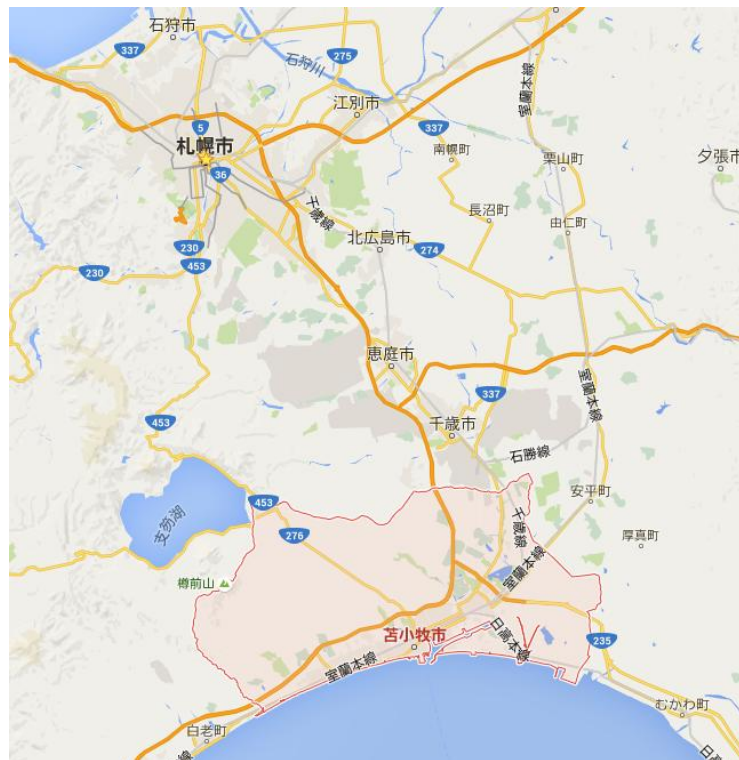


太平洋に臨む私たちのまち苫小牧は、先人のたゆみない努力と英知の結集のもと、人口17万3千人を超える道内5番目の都市となりました。国際拠点港湾である海の玄関「苫小牧港」と空の玄関「新千歳空港」の「ダブルポート」を有し、鉄道、国道、高速自動車道などの交通アクセスにも恵まれた、北海道経済発展の大きな役割を担う産業拠点都市として発展を続ける、活気に満ちたまちです。

また、紙・パルプ、自動車部品、金属などの工業基地、石油備蓄基地や道内最大の火力発電所を有するエネルギー基地など多様な産業が集積しており、全国的に注目を集めています。一方で、樽前山麓の広大な森林や、ラムサール条約湿地に指定されるウトナイ湖など、自然豊かな環境を誇っています。

この豊かな自然と調和した、文化の薫り高く潤いのある快適な環境の中で、全ての市民が持てる能力を発揮しながら、ともに生き生きと暮らし、未来に向かってたくましく歩むまち「人間環境都市」を目指してまちづくりをすすめています。

苫小牧市政要覧より



## ②労働環境

### 1 事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移

年次	事業所数	従業者数(人)	製造品出荷額等 (万円)
平成 11年	271	10,451	62,563,621
12年	273	10,283	77,655,768
13年	262	10,296	68,172,844
14年	251	9,661	66,317,550
15年	259	9,801	61,906,724
16年	253	10,335	56,257,334
17年	259	10,528	74,631,422
18年	240	10,575	92,186,556
19年	232	11,486	104,322,840
20年	225	11,240	116,970,711
21年	212	10,409	81,769,786
22年	212	10,536	95,439,650
23年	221	10,716	102,140,359
24年	213	10,985	113,107,458
<b>25年</b>	<b>209</b>	<b>10,719</b>	<b>123,631,010</b>

(注) 従業者4人以上の事業所。

<資料> 市政推進課 工業統計調査

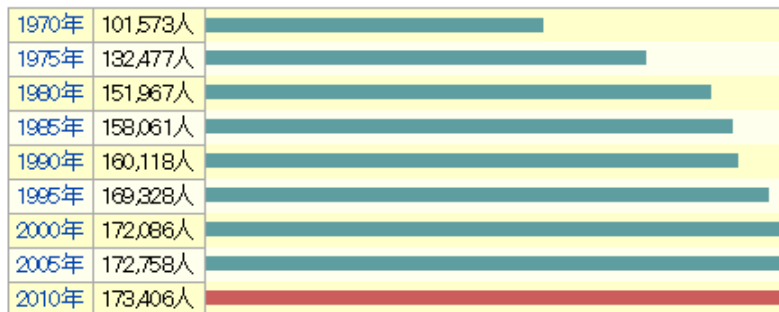
### 2 経済活動別市内総生産

項 目	実 数 (千円)		
	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
<b>1 産 業</b>	<b>680,762,403</b>	<b>496,577,481</b>	<b>645,166,459</b>
(1) 農 業	924,828	830,713	835,473
(2) 林 業	207,963	208,020	253,534
(3) 水 産 業	1,057,992	1,264,858	1,507,112
(4) 飲 業	9,591,127	8,821,854	8,465,147
(5) 製 造 業	247,663,923	99,130,457	234,437,801
(6) 建 設 業	52,613,151	30,718,575	35,033,757
(7) 電気・ガス・水道業	16,696,470	17,040,615	17,881,702
(8) 卸 売 ・ 小 売 業	76,511,324	71,130,407	68,125,639
(9) 金 融 ・ 保 険 業	21,206,486	21,151,042	17,703,202
(10) 不 動 産 業	7,000,854	5,414,351	5,512,795
(11) 運 輸 ・ 通 信 業	89,128,995	77,076,104	94,376,510
(12) サ ー ビ ス 業	158,159,290	163,790,485	161,033,787
<b>2 政府サービス生産者</b>	<b>50,594,836</b>	<b>53,885,639</b>	<b>55,081,921</b>
(1) 電気・ガス・水道業	5,840,272	5,800,630	5,075,683
(2) サ ー ビ ス 業	12,995,084	12,620,566	12,765,957
(3) 公 務	31,759,480	35,464,443	37,240,281
<b>3 対家計民間非営利サービス生産者</b>	<b>11,654,765</b>	<b>12,315,278</b>	<b>12,026,724</b>
<b>4 小 計(1+2+3)</b>	<b>743,012,004</b>	<b>562,778,398</b>	<b>712,275,104</b>
<b>5 帰属利子等</b>	<b>10,371,524</b>	<b>8,189,096</b>	<b>7,065,452</b>
<b>市 内 総 生 産(4+5)</b>	<b>732,640,480</b>	<b>554,589,301</b>	<b>705,209,652</b>

(注) 平成18年度から平成20年度までの数値を遡及して改定したので、前回公表値とは一致しない場合がある。

### ③人口動態

#### 苫小牧市の人口推移

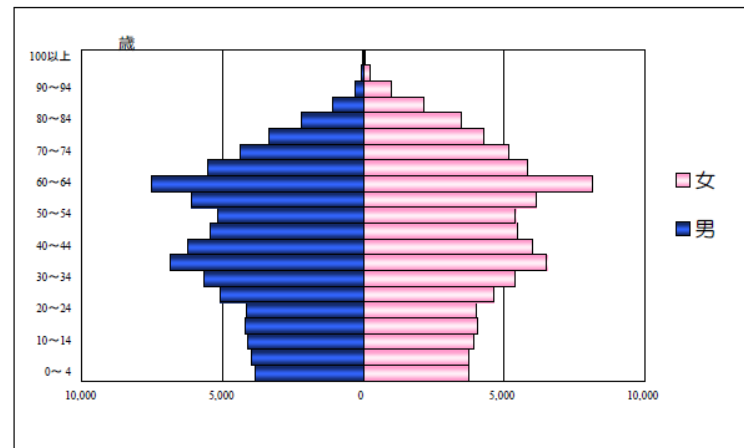


総務省統計局 国勢調査より

#### 平成27年国勢調査結果

平成27年総人口	平成22年総人口	増減数	増減率(%)
172,794人	173,320人	△526人	△0.3

#### 苫小牧市の人口ピラミッド(平成22年)



苫小牧市ホームページ

#### ④転出入

#### 北海道苫小牧市

(人)

	総数									男									女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	6,106	649	414	1,978	1,305	789	442	522	7	3,500	336	236	1,144	743	503	296	236	6	2,606	313	178	834	562	286	146	286	1
転出	6,079	658	555	1,967	1,222	778	446	448	5	3,441	322	334	1,069	686	508	317	203	2	2,638	336	221	898	536	270	129	245	3

住民基本台帳人口移動報告 参考表(年齢(10歳階級), 男女, 転入・転出市区町村別結果)総務省

総人口に対する転入数比	3.5%
総人口に対する転出数比	3.5%
20歳人口転入数比	11.1%
20歳人口転出数比	11.0%
転入総数に対する0～9歳の比率	10.6%

※20歳人口転入数比は、20代人口に対する転入人口の比率

## ⑤その他情報

苫小牧市 TOMAKOMAI CITY, HOKKAIDO

Double Port City

文字の大きさ 拡大 縮小 元に戻す English・中文 音声読み上げ 文字ふりがな

配色 黄 黒 標準 サイト内検索 Google®カスタム検索 検索

組職案内 サイトマップ サイトの使い方 お問い合わせ きせかえする?

ホーム 暮らし・手続き 健康・福祉 教育・文化・スポーツ 観光・産業 自然・環境 市政情報

苫小牧のお店で 貯まる 使える TOMACHOP POINT とまちょっポイント 加盟店募集中!!

苫小牧市へようこそ

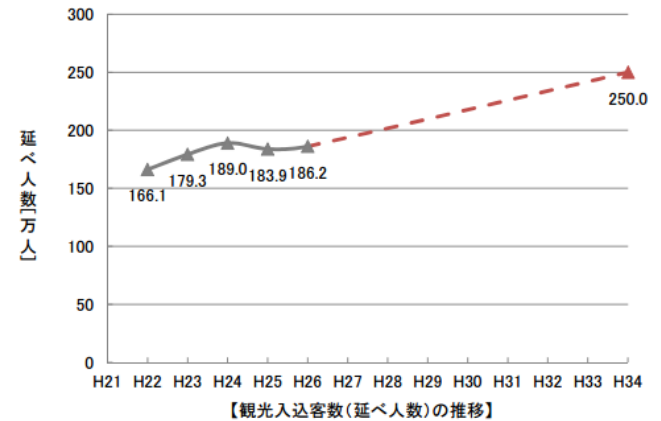
苫小牧市役所  
☎0144-32-6111  
北海道苫小牧市旭町  
4丁目5番6号

市民のみなさまへ

事業者のみなさまへ

観光されるみなさまへ

苫小牧市ホームページ



# (参考) 新居浜市

## ①労働環境

7 産業(大分類)別就業者数の推移(各年10月1日現在)

産業		平成12年	産業		平成17年	産業		平成22年
総数		57,284	総数		56,024	総数		54,462
第一次産業	農業	845	第一次産業	農業	970	第一次産業	農業、林業	647
	林業	56		林業	48		(うち農業)	(51)
	漁業	218		漁業	158		漁業	115
第二次産業	鉱業	5	第二次産業	鉱業	2	第二次産業	鉱業、採石業、砂利採取業	10
	建設業	7,423		建設業	6,430		建設業	5,658
	製造業	13,583		製造業	12,216		製造業	11,475
第三次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	489	第三次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	398	第三次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	413
	運輸・通信業	3,847		情報通信業	377		情報通信業	386
	卸売・小売業、飲食店	11,704		運輸業	3,087		運輸業、郵便業	3,304
	金融・保険業	1,449		卸売・小売業	9,722		卸売業、小売業	8,279
	不動産業	288		金融・保険業	1,211		金融業、保険業	1,161
	サービス業	15,959		不動産業	348		不動産業、物品賃貸業	515
	公務	1,335		飲食店、宿泊業	2,240		学務・乳・専門・技術サービス業	1,831
				医療、福祉	6,879		宿泊業、飲食サービス業	2,636
				教育、学習支援業	2,263		生活関連サービス業、娯楽業	1,998
				複合サービス事業	524		教育、学習支援業	2,142
分類不能の産業	83	サービス業	7,669	医療、福祉	7,343	複合サービス事業	305	
		公務	1,293	サービス業	2,837	公務	1,329	
			分類不能の産業	189		分類不能の産業	2,051	

資料：国勢調査

## (2) 市内総生産額等の推移

### ① 市内総生産額の推移

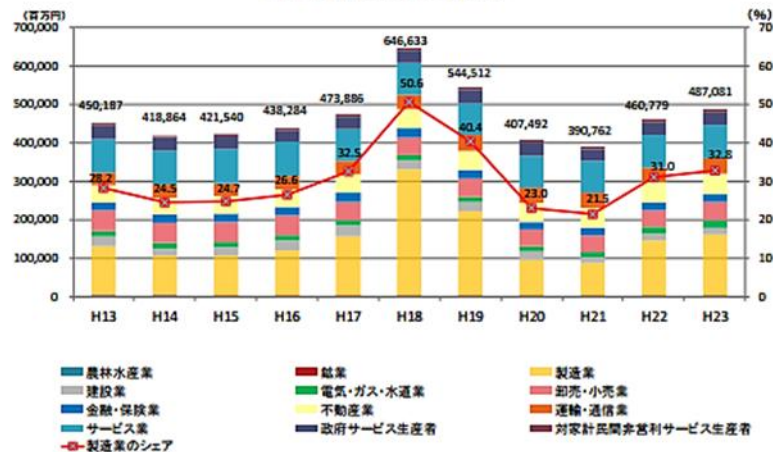
新居浜市の市内総生産額(生産活動によって生み出された付加価値額をいい、産出額-中間投入額、で計算される)の推移は、下図の通りである。

平成23年度(2011年度)の市内総生産額は4,871億円で、製造業の割合が最も多く32.8%を占め、次いでサービス業、不動産業が多い。

長期推移で見ると、製造業の動向の影響を強く受けており、平成18年のピークには、市内総生産額が6,466億円となるとともに、製造業の割合は50.6%を占めた。

一方で、世界的な景気後退の影響を受けた平成21年度(2009年度)には、市内総生産額が3,908億円とピーク時から4割減少し、製造業の割合も21.5%まで低下した。

市内総生産の推移



(資料：愛媛県市町村民所得統計)

## ②人口動態

### 新居浜市の人口推移

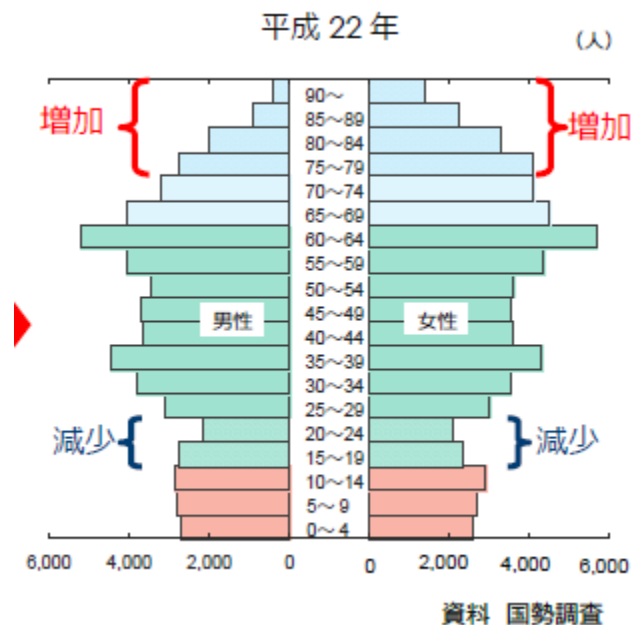


総務省統計局 国勢調査より

### 平成27年国勢調査結果

平成27年総人口	平成22年総人口	増減数	増減率(%)
119,905人	121,735人	△1,830人	△1.5

### 新居浜市の人口ピラミッド



### ③転出入

#### 新居浜市

(人)

	総数										男								女								
	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
転入	2,882	303	165	1,063	664	312	189	186	0	1,556	145	86	577	343	207	123	75	0	1,326	158	79	486	321	105	66	111	0
転出	3,270	389	260	1,106	712	374	200	228	1	1,747	193	119	599	376	230	133	96	1	1,523	196	141	507	336	144	67	132	0
差	388	86	95	57	48	62	11	42		191	48	33	22	33	23	10	21		197	38	62	21	15	39	3	21	

住民基本台帳人口移動報告 参考表(年齢(10歳階級), 男女, 転入・転出市区町村別結果)総務省

総人口に対する転入数比	2.4%
総人口に対する転出数比	2.7%
20歳人口転入数比	10.4%
20歳人口転出数比	10.8%
転入総数に対する0～9歳の比率	10.5%

※20歳人口転入数比は、20代人口に対する転入出入口の比率



(参考) 首都圏年齢階層転出入

港区総人口 平成28年 243,390 平成23年 205,131 増加人口 38,259 増加率(%) 18.7

東京都港区	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/ その他
総数 転入 (人)	21,630	1,396	841	7,166	6,427	3,012	1,457	1,331	0
総数 転出 (人)	19,518	1,815	711	4,708	5,982	3,020	1,592	1,683	7

浦和区総人口 平成28年 154,393 平成23年 144,786 増加人口 9,607 増加率(%) 6.6

埼玉県さいたま市浦和区	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/ その他
総数 転入 (人)	10,397	1,322	514	3,033	2,964	1,351	588	623	2
総数 転出 (人)	8,050	773	411	2,481	2,125	1,062	561	636	1

住民基本台帳人口移動報告 参考表(年齢(10歳階級), 男女, 転入・転出市区町村別結果)総務省

(参考) 産業都市の人口動態

	新居浜市	防府市	磐田市	延岡市	日立市	苫小牧市	東京都港区	さいたま市浦和区
総人口に対する転入数比	2.4%	3.9%	2.6%	2.5%	2.0%	3.5%	8.9%	6.7%
総人口に対する転出数比	2.7%	4.1%	2.7%	3.1%	2.8%	3.5%	8.0%	5.2%
20代人口転入数比	10.4%	15.4%	10.0%	8.9%	8.3%	11.1%	30.3%	17.6%
20代人口転出数比	10.8%	17.1%	10.1%	10.9%	11.6%	11.0%	19.9%	14.4%
転入総数に対する0～9歳の比率	10.5%	8.4%	11.9%	12.5%	8.8%	10.6%	3.9%	12.7%

新居浜市の転出入でみる人口動態は産業都市として平均的

20代の転出も平均的

20代・30代、特に20代の転入確保がポイントになるのはどの都市も同様である

20代転出は防府市を除けば11%前後を示すのに対し、転入が低調な延岡市/日立市は人口減少が著しい

20代・30代の転入を拡大するとき

主には就職口をどう維持拡大するかという産業振興的施策の重要度が高いが

加えて若い女性の数（結婚対象）、子育て環境整備、

さらには生活しやすさ、まちの魅力化など周辺整備の重要度も高くなってくる

# 主婦ワークショップ実施記録

20160630実施

## 新居浜市 主婦ワークショップ

- 目的 : 新居浜市主婦の新居浜に対する意識把握
- 実施日時 : 2016年6月30日(木) 午前10時~12時
- 場所 : 新居浜市役所 33会議室
- 出席者 : 新居浜在住主婦7名  
事務局2名  
司会者、アシスタント2名

### テーマフロー

1. 主旨説明/ファシリテーター自己紹介
2. 参加者自己紹介
  - ・ワークショップ中の呼び方/ネームカード記入
  - ・年齢/仕事/家族構成/ご主人の職業
  - ・居住歴
  - ・生まれた場所/新居浜に住んで何年? /市外に住んだ経験年数
3. 新居浜のいいところ
  - ・住んでいて「ここがいい」と思うポイント
    - ※全般的な意見
  - ・新居浜の「ここが好き」
    - ※具体的な場所
  - 別子銅山/山田住宅/イオンなどについても聞く
  - ・太鼓まつり
    - ※どのくらい楽しみにしていますか?
  - ・友達が市外から訪ねてきた時どこを案内しますか?
4. 新居浜での子育て
  - ・新居浜は子育てしやすいまちですか?  
なぜそう思いますか
  - ・子育てで困っている点は何ですか?
5. これからの新居浜
  - ・新居浜をもっとこういうまちにして欲しい、こういうまちにしたい
    - ※自由に意見をもらう
6. 住み続けたいか
  - ※今後の意向

# 新居浜市 主婦ワークショップ 事前アンケート

6月30日ワークショップ当日ご来場時に記入の上お持ちください  
ご記入内容はご記入者の個人が特定できるカタチで公表されることはありません

Q1.年齢 ( )

Q2.ご職業 ( )

Q3.ご家族構成 ( )

Q4.「新居浜に住むこと」を市外に住んでいる友人・知人などに薦めたいと思いますか。その程度を0点～10点の内から選んでください。

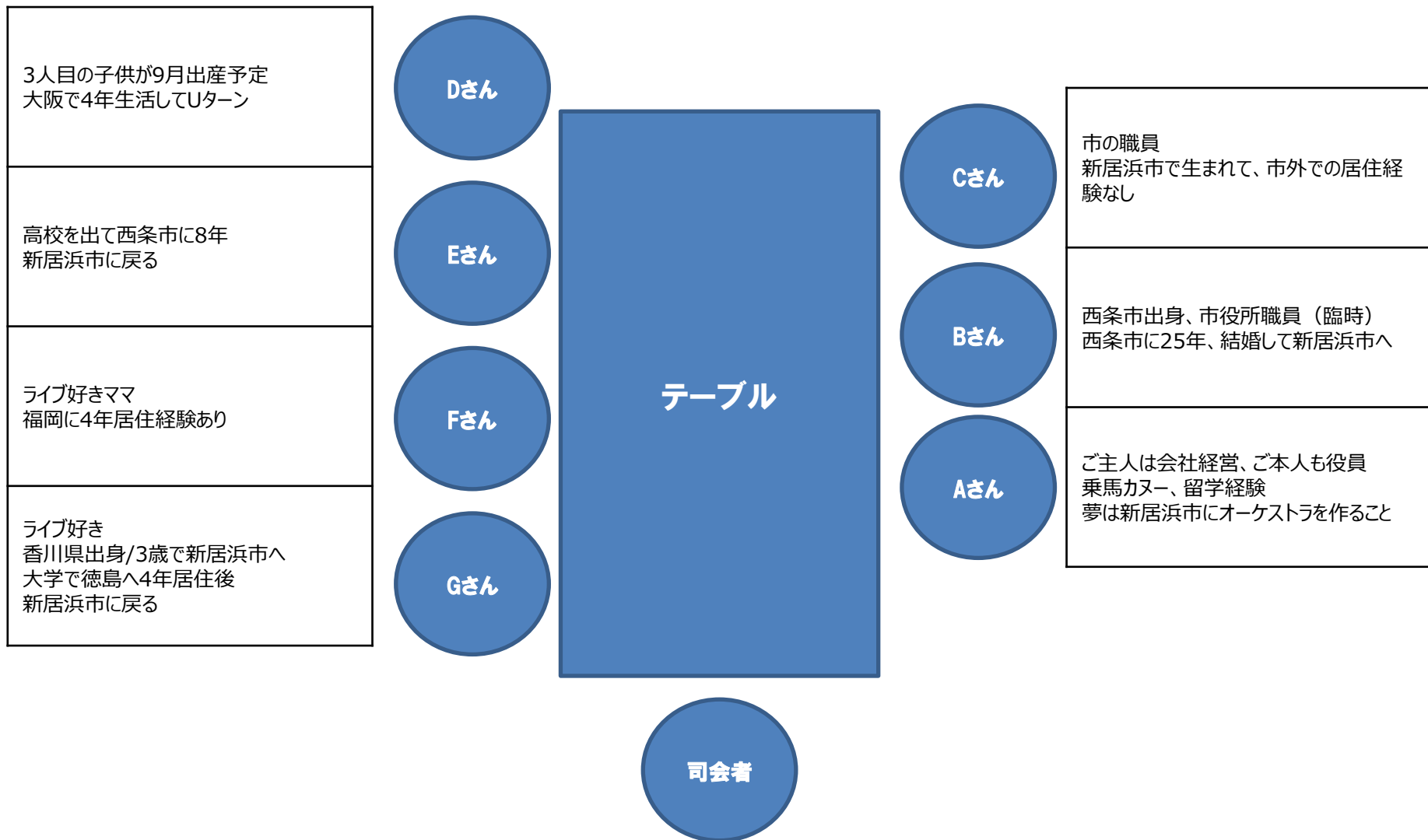
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
非常に思う					どちらともいえない				全く思わない

Q4.居住歴  
※生まれてから現在までお住いになった場所とそれぞれの居住年数を概略でお書きください

Q5.普段よく行く場所をあげてください。その場所に行く理由もお答えください。  
※何ヶ所でも結構です。

Q6.新居浜市内で好きな場所をあげてください。その理由もお答えください。  
※何ヶ所でも結構です。

# 会場配置



## 出席者プロフィール

	年齢	ご職業	ご家族構成	N.P.S.
<b>A</b>	40代	会社員	夫、小学生の長女、長男	8点
<b>B</b>	30代	契約社員	夫、長男、長女	7点
<b>C</b>	40代	公務員	夫、子供2人	5点
<b>D</b>	40代	会社員	両親	6点
<b>E</b>	30代	団体職員	夫、子供	5点
<b>F</b>	40代	会社員	夫	5点
<b>G</b>	30代	会社員	夫、長女、次女	5点

N.P.S.（ネットプロモータースコア）とは  
新居浜市の推奨度を10段階評価で聞いたもの  
10点が最高値

## よく行く場所/好きな場所

	よく行く場所	好きな場所
A	山根公園、瑞応寺、内宮神社、岡山県倉敷市美観地区、三井アウトレットモール、愛媛県松山市愛媛県立美術館、伊予鉄高島屋、ひめぎんホール、新居浜市別子銅山記念図書角野分館、本館、荷内、西条市立図書館	瑞応寺、フォレスターハウス、 ゆらぎの森、荷内、別子銅山記念図書館、図書館角野分館
B	新居浜イオンモール、マリンパーク、西条児童館、とべ動物園、あかがねミュージアム	マリンパーク、マイントピア別子
C	木村チェーン、イオンモール、夫の実家	旧広瀬邸
D	イオンモール	
E	イオンモール、市民プール	滝の宮、山根、マリンパーク
F	イオンモール、マイントピア別子、広瀬公園	旧広瀬邸
G	イオンモール、図書館、土居あたりの浜辺	11号線から星越峠の景色



## 未来の新居浜

	未来の新居浜	その他意見
A	文化、芸術が身近にある。いつもある。 素敵な人がいるまち 教育に力を入れて欲しい 知的興味を満たしてくれる 市民が市政にもっと関わられるまちづくりなど 自然をそのまま残してくれる	あかがねミュージアムはもう少し利用しやすくして欲しい 文化芸術教育環境
B	川と公園が同じ場所にあつたらいいな 兄弟同じ保育園に行けたらいいな 主婦が働きやすい職場を増やして欲しい（就職先） もっとバスを便利に使いたい	子どもが使えるバスが欲しい
C	誰でも学びやすい機会がある 雑然としていない綺麗なまち 強みをみんなが共有できるキャッチーさ 前に出ることをはずかしがらない	普通の主婦が学べる機会がほしい ※大学があれば社会人クラスなどが開設される
D	イベント一つの場所に 小学校の寺子屋 100円バス	小規模なイベントをやる決まったスペースが欲しい
E	文化的な行事があるまち 今ある公園などのメンテナンスのできているまち 車以外でも移動のしやすいまち	子どもにいろいろな体験をさせたい 車以外の移動手段が欲しい 子どもやお年寄りが移動しやすいまちにして欲しい 公園整備
F	多様に生で体験、触れ合いができるように プライバシーのある人のつながりがあるまち のびのびと生活できるまち 子供でも移動しやすい環境	子どもたちが移動する手段がない
G	もっと芸術文化に触れやすいようにイベントを充実させて欲しい 市民が参加情報を知りやすくして欲しい ソウルフードがあるまち	あかがねミュージアムは駅周辺が寂しいので行く機会が少ない 何をやっているのかの情報が伝わりにくい 美味しい食べ物がないので友達も呼びにくい

# 総括

- 多くが新居浜出身者 Uターン  
高校までは新居浜/卒業して市外へ/就職してしばらくは市外にいが  
「帰ってくれば」の一言（母親）で新居浜に戻る  
新居浜で相手を見つけて結婚/子ども育てる  
5人/8人がそういうタイプのUターン
- 周囲もほとんどが1度市外に出る  
移住後学校が終わって戻る、そのまま就職する、結婚するなど
- 新居浜で結婚/子育て  
実家が近いので子育ては実家がサポートしてくれるので働きに出ることが可能に  
結果的にほぼ三世帯世帯  
住宅費が安いこともあって生活は安定しているようだ

## これが新居浜のしあわせ方程式

ただ、みんな大都市の空気を吸ってきたので少し物足りなさを感じている

## 「未来の新居浜」

- ライブな文化芸術ニーズ 子どもに触れさせたい  
大都市生活経験があるので物足りなさを感じているようだ  
あかがねミュージアムはまだ定着していない  
場所の問題／駐車場・交通の問題／利用料金の問題
- 公共交通機関の充実を求める声  
クルマがないと移動できない  
子どもやお年寄りが自由に移動できるまちがいい
- 公園／まちの景観整備を求める声
- 新居浜らしさを明確化してほしい  
一言で言える言葉／ソウルフード/まちのミッション

# 勤労男性ワークショップ実施記録

20160823実施

## 新居浜市 勤労男性ワークショップ

- 目的 : 新居浜市に働く男性の新居浜に対する意識把握
- 実施日時 : 2016年8月23日(火) 午後7時~8時半
- 場所 : 新居浜市役所 33会議室
- 出席者 : 新居浜在住勤労者(市外からの転入者) 4名  
オブザーバー(新居浜出身Uターン者) 1名  
事務局3名  
司会者、アシスタント4名

### テーマフロー

1. 主旨説明/ファシリテーター自己紹介
2. 参加者自己紹介
  - ・ワークショップ中の呼び方/ネームカード記入
  - ・年齢/仕事/家族構成
  - ・居住歴生まれた場所/新居浜に住んで何年? /市外に住んだ経験年数
3. 移住してきて第一印象
  - ・それは変化しましたか
  - ・ご家族の反応はいかがでしたか※以下の4.5.は2.でいろいろ出た場合は補足程度
4. 新居浜のいいところ
  - ・住んでいて「ここがいい」と思うポイント※全般的な意見
  - ・新居浜の「ここが好き」※具体的な場所
  - 別子銅山/山田住宅/イオンなどについても聞く
  - ・太鼓まつり※どのくらい楽しみにしていますか?
  - ・友達が市外から訪ねてきた時どこを案内しますか?
5. 新居浜の嫌いなところ/不満に感じる場所
6. これからの新居浜
  - ・新居浜をもっとこういうまちにして欲しい、こういうまちにしたい※自由に意見をもらう
7. 住み続けたいか
  - ※今後の意向

# 新居浜市 市民ワークショップ 事前アンケート

ご記入内容はご記入者の個人が特定できるカタチで公表されることはありません

Q1.年齢 ( )

Q2.ご職業 ( )

Q3.ご家族構成 ( )

Q4.「新居浜に住むこと」を市外に住んでいる友人・知人などに薦めたいと思いますか。その程度を0点～10点の内から選んでください。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
非常に思う					どちらともいえない					全く思わない

## Q4.居住歴

※生まれてから現在までお住いになった場所とそれぞれの居住年数を概略でお書きください

Q5.普段よく行く場所をあげてください。その場所に行く理由もお答えください。  
※何ヶ所でも結構です。

Q6.新居浜市内で好きな場所をあげてください。その理由もお答えください。  
※何ヶ所でも結構です。



## 出席者プロフィール

	年齢	ご職業	ご家族構成	N.P.S
A	30代	会社員	妻（自営業） 長男、長女	3点
B	20代	会社員	妻（北海道出身、市役所勤務） 子ども1人	3点
C	20代	会社員	単身	5点
D	30代	自営業	妻（新居浜出身） 長女	7点
(E)	40代	自営業	妻、長男、長女	6点

N.P.S.（ネットプロモータースコア）とは  
新居浜市の推奨度を10段階評価で聞いたもの  
10点が最高値

## よく行く場所/好きな場所

	よく行く場所	好きな場所
A	イオン新居浜（買い物） 滝の宮公園、上部児童センター（子どもの遊び） 香川実家 さぬきこどもの国	滝の宮公園
B	イオン（買い物、レジャー） ハローズ（買い物）	
C	イオン（最低限の生活用品等を購入できるため） ハローズ（深夜営業している数少ない店舗のため）	特にない
D	敷島通り（食事）	マリンパーク新居浜（海が好きだから）
(E)	なが清（新須賀町）地元の料理屋 地元の仲間と新鮮な魚貝を楽しむ	沢津漁港 地元の漁協や市場があり、また夜には菊本工業地帯が一望できて美しい



## 移住してきて第一印象/ご家族の反応はいかがでしたか

	第一印象	その後の印象
A	初めて電車できた時、一緒に来た妻は「本当にこれ大丈夫」と不安を口にした 菊本の工場に着いて、工場地帯なんだと少し安心した	子ども遊ばせる場所が少ない 雨が降ると行くところがない 夏だと西条へ川遊びに連れて行く 買い物とか遊びだと松山まで出る  交通マナーが悪い
B	最初に来たのは学生で就職面接で、当時は駅の周辺もガランとしていたという印象 来たときは独身、妻は札幌市出身、妻ははじめは抵抗はなかったけれど今は不満	交通網が貧弱 休みの日に行くところがない、いざ住んでみたら子どもを遊ばせるところが少ない 最近できたマイントピア別子のポーネルンドぐらい、それも少し遠い 結局イオン
C	大学時代は大阪だったので、誰もいないなという第一印象	来た時に比べればコンビニが少し増えた 2年ほど前にセブン-イレブンが出来てやっと新居浜にも出来たと思った 独身なので遊ぶ時は松山の方に出る
D	自分も田舎育ちなのでそれほど驚かなかった 人口の割に飲み屋が少ない 女性の口調がきついと思った	休みの日は県外に出ることも多い 神戸まで行くこともある
(E)		

## 嫌いなところ

	好きなおところ/嫌いなおところ	太鼓まつり
A	<p>付き合いのある人はあまり広がりが無い 社宅や保育園の関係で接点はあるが、地元の人との接点は少ない（コミュニティが分断？）</p> <p>新居浜のいいところは特にな 5年間いたが思い入れはない 会社関係しかないことで閉鎖的な印象がある/活気が無い</p> <p>家を新居浜に建てたので、転勤するときも単身で行くつもり</p>	<p>祭り自体はいいと思うが、工場前などはケンカがひどいので二度といかない 上部の会場には子どもも連れて行く</p>
B	<p>県外同士の方が話が合うのか、そういう人との付き合いが多いようだ 会社の周囲の県外から来た人は同じような印象を持っていると思う</p> <p>住友の城下町ということで働き口は多い印象がある</p>	<p>祭りは出たことはない 1回見ればいい、やってる人は楽しいだろうけど</p>
C	<p>好きなおところは無い</p>	<p>来て3年間は祭りの時期は新居浜にいないようにしていた 近所の人に誘われて上部の祭りに参加するようになった 川西の方の祭りは行かないし、あまりいいものではない 外部の人には入り込めない</p>
D	<p>仕事からみで地元の人との接点もできた 妻の実家も新居浜なので</p> <p>若い人が少ないので、活気のなさになっているかも知れない 市外の人が入りにくいかもしれないが、入りこんでみると大らかであまり閉鎖性は感じない</p>	<p>祭りにも参加するようになった</p>
(E)		

## 未来の新居浜

	未来の新居浜
A	<p>子どもを連れての外出場所が少ない イオンにすべてが集中している状態をなんとかして欲しい</p> <p>将来は丸亀市に戻る</p>
B	<p>これといったものがない 名産/名物が少ない、特にアピールしていない</p> <p>将来は妻の実家の札幌市に戻ると思う</p>
C	<p>特に希望ということではないが、個人的には営業時間が長くなってほしい/土日休みも多い 仕事が終わるのが遅いので食事も困る</p> <p>多分実家の福井市に戻るだろう</p> <p>結婚相手を新居浜市で探す気にはならない 周囲に新居浜市の人と一緒にいた人がいないわけではない</p>
D	<p>すべて中途半端 祭りも上部はいいけど、駅前も、食べ物も別子山もこれだというものになってない</p>
(E)	<p>自分も若い頃新居浜市が嫌いで出て行った 戻るとき腹を決めて帰ってきて、子どもも新居浜市で生まれてだんだん馴染んできた 別子山もその人の話を聴くと深みがわかってきた</p> <p>自分の子どもも外に出ても戻って欲しい 戻ってきたくなるようなまち、他県から来た人もいいところと思えるようなまちにするのが自分たちの務めだと思う</p>

# 総括

- 4人中3人は技術系の研究職  
就職する段階である程度覚悟して来ている  
しかし、住み始めてもまちに対して不満は多い
- 地元出身者との接点が少ない  
技術系の3人は人間関係も会社がらみ为中心で、「県外」同士の付き合いがほとんど  
自営業の参加者は、新居浜市出身者と結婚しており地元には溶け込んでいる
- 太鼓祭りにも関心は薄い  
川西の荒っぼい祭りに抵抗感が強い  
上部の会場には出かける  
自営業の参加者は祭りにも参加している
- あまり期待もしていない  
新居浜市の将来についても積極的な意見はあまり出なかった  
名産/名物があまりない  
すべてが中途半端、駅前も食べ物も別子山も新居浜らしさになっていない
- 家族で出かける場所が少ないことが大きな不満  
休日に子供と過ごす場所が少ないことがまちへの不満として大きかった  
結局イオンに行くことへの不満  
市外に足を延ばすことが多い
- 老後は新居浜から離れる  
まちへの愛着が薄く、（老後）仕事がなくなればまちを離れる意向を持っている

# 高校生ワークショップ実施記録

20160728実施

# 新居浜高校生ワークショップ°

目的 : 新居浜市内の高校生の新居浜に対する意識把握

実施日時 : 2016年7月28日(木) 午後1時~3時

場所 : 新居浜市役所 5階大会議室

出席者 : 新居浜南 男子3名 女子8名  
(3年3名 2年7名 1年1名)  
新居浜東 男子2名 女子2名  
(3年4名)  
新居浜商 男子2名 女子2名  
(3年4名)  
合計19名

テーマフロー

1.自己紹介(全体)  
名前/学校/学年  
今何に夢中ですか?

2.2Gにグループ分け

※グループ分けは特に意味を持たせない  
NPSの上位グループと下位グループでグループ分けを行った  
各グループの進行役を決める  
博報堂メンバーが各グループに1名入りサポート

3.「新居浜のここが好き、ここが嫌」  
議論30分+発表10分

4.ディスカッションテーマ2

「新居浜、こうなるといいな」  
議論30分+発表10分

5.まとめ+感想  
合計2時間

# 新居浜市 高校生ワークショップ 事前アンケート

7月28日ワークショップ当日ご来場時に記入の上お持ちください  
ご記入内容はご記入者の個人が特定できるカタチで公表されることはありません

Q1.年齢 ( )

Q2.在籍校 ( )

Q3.ご家族構成 ( )

Q4.市外の友人などの家族が、「新居浜に住むこと」を検討している時、あなたは薦めたいと思いますか。その程度を0点～10点の内から選んでください。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
非常に思う					どちらともいえない					全く思わない

Q5.居住歴  
※生まれてから現在までお住いになった場所とそれぞれの居住年数を概略でお書きください

Q6.普段よく行く場所をあげてください。その場所に行く理由もお答えください。  
※何ヶ所でも結構です。

Q7.新居浜市内で好きな場所をあげてください。その理由もお答えください。  
※何ヶ所でも結構です。

Q8.高校卒業後の進路について今のお考えをお聞かせください

- 1.卒業後も新居浜に住み続け進学就職などをしたい
- 2.卒業後は市外に出て進学就職などをしたい

↓

市外に出たいとお答えの方にお聞きます

- 1.市外に出て2,3年後には新居浜に戻って住みたい
- 2.市外に出て4,5年後には新居浜に戻って住みたい
- 3.市外に出て将来的には新居浜に戻って住みたい
- 4.市外に出て将来的に新居浜に戻ることはないと思う

## 出席者プロフィール

名前	年齢	高校名	ご家族構成	N.P.S	高校卒業の進路
A	16	新居浜南高等学校	父、母、妹	7点	2-3 市外に出るが将来は戻りたい
B	16	新居浜南高等学校	父、母、妹	6点	2-3 市外に出るが将来は戻りたい
C	16	新居浜南高等学校	母、兄	7点	2-3 市外に出るが将来は戻りたい
D	17	新居浜商業高等学校	未記入	6点	2-3 市外に出るが将来は戻りたい
E	17	新居浜商業高等学校	未記入	2点	2-1 市外に出るが2,3年後には戻りたい
F	18	新居浜東高等学校	父、母	6点	2-3 市外に出るが将来は戻りたい
G	18	新居浜東高等学校	4人家族	5点	未記入
H	16	新居浜南高等学校	父、母、弟	5点	2-2 市外に出るが4,5年後には戻りたい
I	18	新居浜南高等学校	父、母、祖母	7点	2-2 市外に出るが4,5年後には戻りたい
J	17	新居浜南高等学校	父、母、長女、次女、三女	9点	1 卒業後も新居浜に住みたい
K	17	新居浜南高等学校	母	10点	2-1 市外に出るが2,3年後には戻りたい
L	17	新居浜南高等学校	父、母、弟	9点	2-3 市外に出るが将来は戻りたい
M	17	新居浜東高等学校	父、母、兄	9点	2-3 市外に出るが将来は戻りたい
N	18	新居浜東高等学校	父、姉、姪	8点	1 卒業後も新居浜に住みたい
O	17	新居浜商業高等学校	未記入	10点	2-3 市外に出るが将来は戻りたい
P	17	新居浜商業高等学校	未記入	9点	2-3 市外に出るが将来は戻りたい
Q	16	新居浜南高等学校	父、母、祖父、祖母、兄	10点	2-3 市外に出るが将来は戻りたい
R	17	新居浜南高等学校	母、祖母	10点	1 卒業後も新居浜に住みたい
S	16	新居浜南高等学校	祖母、父、母	8点	2-3 市外に出るが将来は戻りたい

N.P.S.

(ネットプロモータースコア) とは  
新居浜市の推奨度を10段階評価  
で聞いたもの  
10点が最高値



# よく行く場所/好きな場所

名前	よく行く場所	理由	好きな場所	理由
A	イオンモール	買物	古墳公園	家が近いから
B	イオンモール	買物、映画	マリンパーク	海
C	イオンモール	買物	マイントピア別子	観光抗道がいい
	コスモス	学校に近いから	イオンモール	もう少し大きくなったらもっと好き
D			渦井川	落ち着く
	イオンモール	買物、お店が集まっているから	広瀬公園	四季を楽しめるから
E	イオンモール	新居浜で一番大きいショッピングモールだから	広瀬公園	
	マルナカ	買物	マイントピア別子	
	コンビニ	立ち寄りやすい		
	学校	勉強に励むため		
F	ハローズ	買物	国領川河川敷	四季を楽しめるから
			武徳殿	雰囲気が好き
			瑞応寺	秋の紅葉がとても綺麗
G	イオンモール		別子銅山のロード	
			滝の宮公園	
H	イオンモール	遊ぶため	イオンモール	いろんな人がいて楽しい、買物しやすい
	カラオケ店	歌うため	東平	歴史ある建物がある
I	本屋		別子銅山	
J	イオンモール、TSUTAYA、東平、明屋書店		東平、マイントピア別子、TSUTAYA、フォレストハウス	
K	イオンモール	母とよく買物に行く、なんでも揃うから	マイントピア別子	別子銅山の魅力が詰まっている、楽しく学べる
			東洋のマチュピチュ	風景が好き、別子銅山の運搬の近代化の象徴だから
L	学校			
	スーパー	買物	東平	景色がいい、涼しい
M	イオンモール	新居浜で一番大きいショッピングモールで、友達と遊ぶのにいい	イオンモール	いろんなお店があって楽しいから
	スーパー	食べ物を買うため	黒島公園	長い滑り台が楽しいし、近くに海があるから
			家	安心するから
			学校	友達と会えるから
N			垣生海岸	景色が綺麗だから
	イオンモール	新居浜市には遊ぶ場所がないから	マリンパーク	広くてBBQも宿泊することができ、家族とも友達とも遊べるから
			春の河川敷	桜が満開になるととても綺麗だから
O	学校	通っているから	図書館	落ち着くから
	図書館	将来のために絵本を借りる	イオンモール	買物
P	コンビニ、マルヨシ、イオンモール	買物や遊びに行く	駅前や公園	設備が整っていたり、綺麗な場所が多いから
Q	イオンモール、マルナカ、コープ	買物	イオンモール、マイントピア別子、東洋のマチュピチュ	
R	イオンモール	買物	イオンモール	物が沢山あり、便利だから
			マイントピア別子	観光抗道が楽しい
S	イオンモール、明屋書店、BOOKOFF	買物	科学博物館、イオンモール	楽しいから

## 好きなところ/嫌いなところ（Aチーム）

好きなところ	嫌いなところ
東洋のマチュピチュ（別子銅山）	観光施設が活かせていない
歴史がすごい（別子銅山）	観光施設が遠い
歴史がある	マイントピアから他の所に行く交通手段が少ない
自然が豊か	他県の人に紹介する場所がない
自然が多い	宿泊施設が少ない
近くに自然もあるし、ショッピングモールもあるところ	地域コミュニティ
海と山に囲まれている	市外に住みたい人が多い
海も山も近くにあるところ	高校によって地元のことを知る機会が異なる
人のあたたかさ	若者の地域に対する意識の低さ
地域のつながり	遊べる所が少ない
公園がたくさんある	大学がない
人が優しい	人が集まる場所が限られている
近所の人と距離が近い	中高生が遊んだり、自由に勉強したりする場所がない
観光客が増えるかも？新居浜が綺麗になった、好きになった	遊びに行けるところが少ない
人が少ないが都市計画が進んでる	地元が衰退していていることに緊張感を持っている人が少ない
お祭りが盛ん	遊ぶ場所が限られている
地域一体となる祭りがあるところ	学校にエアコンがない、全高校に設置して欲しい
学校が多い	上部地区にあまり遊ぶところがない
学校が多くある	街灯が少ない
各高校に特色がある	コンビニの場所が近い
市内の小中全てがユネスコスクールに認定	交通手段が少ないところ
介護施設が多い	

## 好きなところ/嫌いなところ（Bチーム）

好きなところ	嫌いなところ
太鼓祭り	道路が狭い
太鼓祭り	バス、電車のどの交通の便が悪い
太鼓祭りがある	交通の便が悪い
太鼓祭りがある	大学がない
太鼓のお祭りがある	猫カフェがない
太鼓祭りがある	商店街に訪れる人が少ない
方言がある	別子銅山以外に名所がない
産業遺産がある	名所が少ない
多くの歴史がある	はっきりした特産品がない
別子銅山がある	ふぐざく・ざんき
別子銅山	川で泳げない
武徳殿	夜に出歩く人が多い（バイクなどの音が迷惑）
鷲尾勘解治	祭りでケガをする人や逮捕される人が多い
公園が多い	祭りの日にケガ人がでてしまう、祭りの時に体調が悪くなった時に行動できない
公園が多い	口が悪い
広瀬公園が綺麗	ながらスマホが多くなっている（歩きスマホなど）
山と海とが近い	たまり場になる場所が多くなっている
自然が豊か、川が綺麗、緑が多い	市の中心となる場所がない
河川敷の桜並木	
自然が多い、広瀬公園など	

## 次の新居浜（Aチーム）

次の新居浜
観光施設を増やす（山田社宅など）
住みたいまち住み続けたいまちにする
新居浜市の歴史をみんなが知れるようになるといい
空き家を利用（宿泊施設、古民家Caféなど）
空き家を有効に使う
別子銅山の産業遺産を実際に利用する
歴史遺産を守っていく
外から来た人を歓迎できるまち、宿泊、観光など
インターから出てすぐに新居浜市の地図や看板などを設置する
科学博物館のプラネタリウムをもっと紹介する
祭りの日に県外や市外から来て頂いた人に違う観光地をアピールする
行事とかを増やして地域の人たちのコミュニティを深めていけるといい
生活しやすいまち（子育て支援、教育、仕事、遊ぶ場所）
防災意識の高いまち
子育て支援の活性化（父子、母子家庭など）
ボランティア活動を自分たちで考えてできるようなのを作ってほしい
Free wifi の設置
危険な場所の整備をして欲しい（ガードレールなど）
昭和通りを活性化して欲しい
昭和通りの活性化
遊べる所を作ってほしい
イオンモール以外にも人が集まりやすい場所を増やして欲しい
若者の交流の場を増やす
進学できる場所をつくる
特産品をつくる
格差ない大きなサイフくんTカード？
休日や祝日などに新居浜周遊バスをもうける
交通手段を増やして欲しい
バスとかの交通手段を増やして欲しい
バスの一日券ができて欲しい
あかがねミュージアムをもっと活用する
あかがねミュージアムを使った若い人も高齢の方と楽しめる催しを考える、開催して欲しい
あかがねミュージアムの活用

## 次の新居浜（Bチーム）

次の新居浜	
観光客が来やすいような太鼓祭りの実行（よい場所を案内して欲しい）	地震や津波が起こった時にすぐに救助できるように情報提供をもっと早くして欲しい
スポーツを発展→観光客を増やす	放送
駅に新居浜の案内板を作る←観光客	ボランティアをもっと盛んに（まちの活性化）
団体ホテル	河川敷 花火大会後の掃除
産業遺産を生かしたまち作り（山田社宅、星越エリア）	ゴミ拾い大会（食品、日用品あり）
新居浜を出てもまた戻ってきたいと思えるように	若い人達に自治体をつくる（青年団）
お年寄りのため、住み続けたいと思えるまち（福祉など）	祭りの時もみんなが楽しめるケガ人が出ない祭りにしたい
花の多いまちにしたい	暴力暴言のないまちになって欲しい
滝の宮公園 安心	夜の何時以降に出歩かないなどルールを守れるまちにしたい
展望台をもっと	中高生でも祭りに参加できるようにしたい
環境をアピール	
白いもキャラもち	
特産品を作りたい（子供が食べやすい）	
イオンモールしかない、もっと店が欲しい（服がかぶる）	
イオンモールだけじゃなくてもっと人が集まるような施設にして欲しい	
商業施設を増やして欲しい	
商店街がにぎわっていて欲しい（喜光地昭和通り）	
商店街に猫カフェ（商店街がにぎやかに）	
時代にあった店	
ゲームセンター アウトレットモール（安くいろんなものが買える）	
雇用形態が安定していて新居浜に戻っても働く場所があったらいい	
イクメンがいるまち（男の人でも育児休暇が取りやすいまち）	
育休を異性でも取れやすい イクメンのまち	
将来的に家庭を持つことになること子育てしやすい環境があったらいい	
例えば子育てしている人同士の交流や支援制度があれば女性の方も安心して子どもを育てることができると思う	
バス、電車の運賃を安く便を多くして欲しい	
道路の整備	
路面電車など、交通手段を増やして欲しい	
交通ルートをもっと多くしたい	
県内外に訪れる新居浜	

# 総括

- 19人中市外に出る予定は15人

新居浜にそのまま住み続ける人は3人、未回答者が1名

やはり高校卒業後転出の傾向ははっきりと出ている

卒業後の進路（事前アンケート）

Q8.高校卒業後の進路について今のお考えをお聞かせください 未記入1名

1.卒業後も新居浜に住み続け進学就職などをしたい 3人

2.卒業後は市外に出て進学就職などをしたい 15人

↓

市外に出たいとお答えの方にお聞きます 15人中

1.市外に出て2,3年後には新居浜に戻って住みたい 2人

2.市外に出て4,5年後には新居浜に戻って住みたい 2人

3.市外に出て将来的には新居浜に戻って住みたい 11人

4.市外に出て将来的に新居浜に戻ることはないと思う

市外に出たあとのUターンについて、全員が戻って住みたいとしたものの、「4,5年で」と答えた人は4人/15人にとどまる

- 「好きなところ」では太鼓まつり、別子銅山、自然、公園などが上がる

「嫌いなところ」には遊ぶ場所がないこと、市内の交通が不便なこと、市の中心になる場所がないことなどがあがり、観光歴史資産が活かされていないという指摘もあった

- 故郷が魅力的であって欲しい

今回は新居浜の観光資源をテーマにする文化サークルメンバーが多かったこともあって、観光活性化への取り組みを求める声が多かった

その背景として自分の育った故郷への思いも強く感じられた

子育て支援、教育、仕事、遊ぶ場所などの領域で「帰ってくる時にいいまちであって欲しい」という思いが感じられた

また「昭和通りの活性化」「市内交通整備」「あかがねミュージアムの有効活用」などの声が複数あった

# 西高教諭ヒアリング記録

20160630実施

## 新居浜市 西高教諭ヒアリング

目的 : 西高の生徒の進学・転出・Uターンの状況を把握するために、進路指導の先生方へのヒアリングを実施した

実施日時 : 2016年6月30日（木）午後1時半～2時半

場所 : 新居浜西高等学校 会議室

出席者 : 高須賀先生  
西高5年目・数学・東温市出身・松山南高・進路課長  
新居浜市在住13年目・南高勤務経験あり  
池本先生  
西高3年目・英語・松山市出身・進路指導主事  
西条市在住  
大内先生  
西高2年目・国語・松山市出身・松山南高・進路課員  
事務局3名  
インタビュアー2名

### テーマフロー

- ・先生の自己紹介  
ご担当教科／西高の在勤期間  
ご自身のご出身
- ・西高の特徴／新居浜での位置づけ
- ・西高生徒の進路の特徴／傾向などについて  
最近になって何か変化があればお聞かせください。  
男女による差についてもおしらせください。  
学生の郷土愛／郷土意識
- ・大学卒業後の進路について  
伺いたいのは大学卒業後の就職状況やUターン状況ですが、  
正確な資料などである必要はなく、あくまでも実感で結構です
- ・就職意識  
地元・四国、東京・首都圏、関西圏、海外など地理的な傾向  
大企業、IT系、官庁など対象企業などへの意識  
地元企業への意識などお気づきの点をお聞かせください。



\* 発言要旨（進路状況含む学校案内の資料あり）

－西高の特色

- ・進学を目指す中学生が入ってくる。800名中、西条市から50名、四国中央市から100名程度。国立を含む難関大希望者が多い。
- ・西高祭など、学校行事は生徒たちが主体。
- ・本校、高専、東高の併願が多い。高専は国立で先に合格が出るので、合格したら専願で向こうに行く仕組みになっている。

－進学状況

- ・男女比は女子の方が多い。90%以上が国公立大希望。自宅からは通えないので、学費が安い国公立を希望する割合が高い。275名の卒業生中、国公立合格は現役で150名（130名進学）。あとは私立大学。一部看護系など専門学校。浪人は21名。
- ・進学240名中、中四国地区半分程度、近畿50名程度、関東4-50名程度。
- ・女子だから地元志向があるわけではない。松山だと家から通える松山大学、愛媛大学があるが、新居浜市からは通える大学がないので、どうせ家を出るなら例えば岡山に行くということになる。
- ・7クラス中理系4、文系3。
- ・昔はとにかく勉強して大学に行けということだったが、平成14年からキャリア教育が始まり、何がしたいからどこの大学・学部・学科という選択をする傾向が強まっているように思う。進路指導も何がやりたいかを必ず聞くようになっている。
- ・一般の高校より理系が多く、その大半が看護や医療の資格がとりたいという希望を持っている。
- ・工業のまちというイメージもあって、理系が多いのではないかと。保護者の勤め先も関係しているかもしれない。商業のまちである今治は文系の方が多い。理系の方が多い高校は珍しい。工学部志望者も多い。女子は理学療法士、作業療法士、臨床検査技師など医療系、薬学を志望する子が多い。資格を取っても就職の時に難しいからと言って、看護を勧める場合もある。
- ・ゆとり教育の頃に、中学受験をする生徒が出てきた。松山では小学校から中学校に進む時に必ず受験をするか聞くようになっている。これは新居浜だけの傾向ではない。

－大学卒業後の進路

- ・高校の先生も入れ替わるし、把握は難しい。教員や住友関係者で新居浜市出身の人に会うこともある。
- ・31歳の西高出身の先生が同僚にいて、彼の同級生で新居浜に勤めているのを知っているのは2,3人だそうだ。
- ・松山（の近隣）に住む人の方が大学でも就職でも外に出ない。愛媛大学に行くなら車1台買ってあげるよという話も聞く。松山南高（松山市の進学校）の卒業生400人中、愛媛大学には100人以上（自分たちの頃は150人？）行く。
- ・前任校の今治の理系のクラスの卒業生（男子30人、女子10人）に連絡を取る機会があったが、男子で戻っているのがわかったのは県庁の1人だけだった。女子については岡山で看護の仕事をしていて戻ってきた話も聞いたが、男子はほとんど戻ってきていないのではないかと。今治も新居浜も同じだろう。
- ・工業や商業は就職者が多いので、地元も多いが、進学先が市内にはないので、進学者はあまり戻ってこないと思う。
- ・前任校の宇和は国公立進学は10人程度だが、資格を取りたい希望が高く、松山の河原学園という専門学校などへ行く。就職は地元に戻る子も多いようだ。看護・医療系など。

－ 高校生の進学や地元への意識

- ・ 個人個人で違うが、地域活性化という問題意識を持って、そのための勉強をしたいという生徒はいる。近くの学校を希望する生徒には新居浜市を活性化したいという者もいる。
- ・ 何をしたいというわけではないが、「新居浜より都会」という憧れを持つ生徒、都会で暮らしたいという生徒が多い。保護者の方も大学の4年間は都会で厳しい、いろいろな経験をしてほしいという人がある。保護者はその後は戻ってきてほしいということだろうが。
- ・ 四国内とか近いところに進学した生徒の方が将来的には戻ってくる可能性が高いような気がする。
- ・ 保護者は都会での経験がある場合が多そう。住友関係の保護者は関東出身だったり、関東の大学へ行った人も多いようだ。新居浜出身の保護者も少なくはないだろう。
- ・ 1年生では地元より都会という話はまだまだあまり出ない。
- ・ 新居浜の生徒は地元が大好きだと思う。大学生も、高校の時中心的に活動していたような生徒は、祭りの時は地元に戻ってきているのではないか。祭りが中心だが、それだけではなく、地域が好きな気がする。
- ・ 祭りが好きだから就職まで新居浜でとはならない。祭りの日に休めるから地元で就職という生徒もゼロではないだろう。
- ・ 西高生は太鼓祭りを見たら嬉しいし、嫌いではないが、線引きはちゃんとしている感じ。高校生は神輿を担ぐのは危険なので禁止されている。最終日の午前中までは普通に授業があるが、午後は休みになる。
- ・ 松山出身の自分から見ると、生徒の祭り好きには違和感を持つほどだった。ノートの最初から最後まで祭りの絵を描いている男子もいた。
- ・ 子どもの頃から祭りに携わり、太鼓に触っていると刷り込まれるのだと思う。女の子も祭りを好きな生徒はいる。
- ・ 以前勤務した南高だと、やんちゃな生徒も多く、祭りの後は半分以上がダウンしていて、出席していればいい方だった。

\* ポイント

- ・ 西高のような進学校の場合、全員が進学のために新居浜市を出るが、その後市に戻ってくる者は少数派と推測される。この点は、市民アンケート調査で一定の実態把握ができると思われる。
- ・ 新居浜の高校生は、太鼓祭りを中心に、地元が大好きな生徒が多いように思われる。ただし、進学する生徒にとって、そのことが新居浜で就職する（戻ってくる）動機になるとは考えにくい。